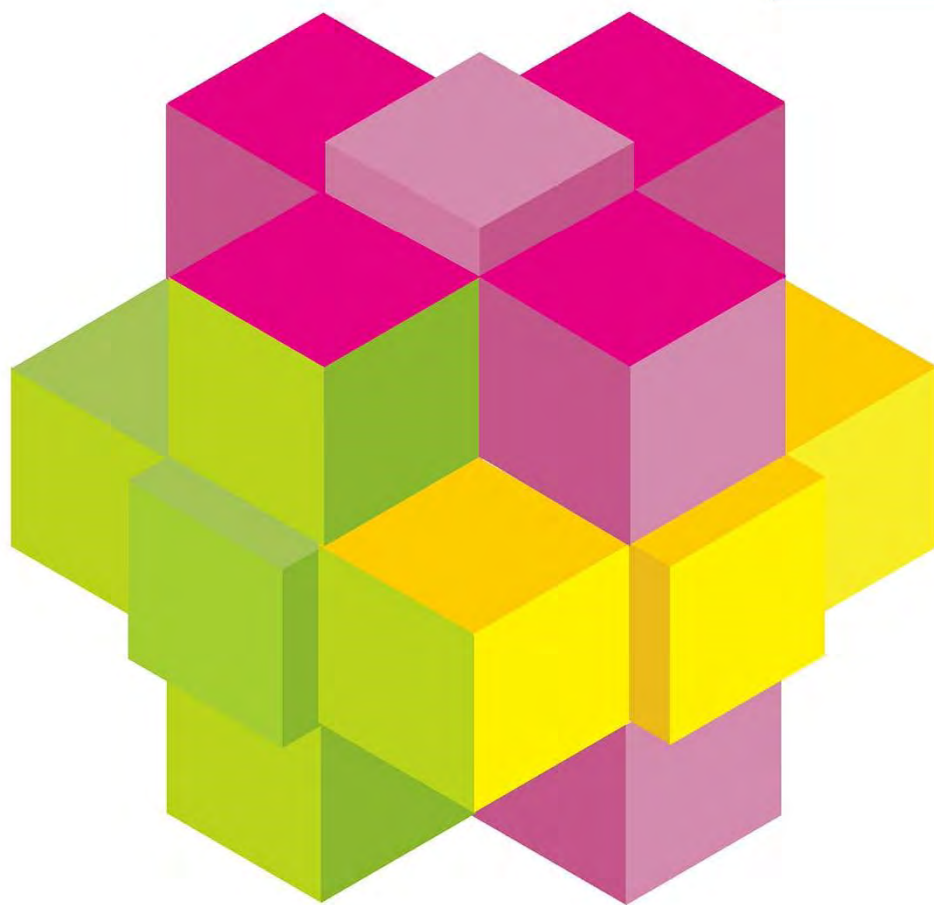




エルサルバドル政府

教育省

# 算数 2



## 第1巻

教科書  
第二版

ESMATE



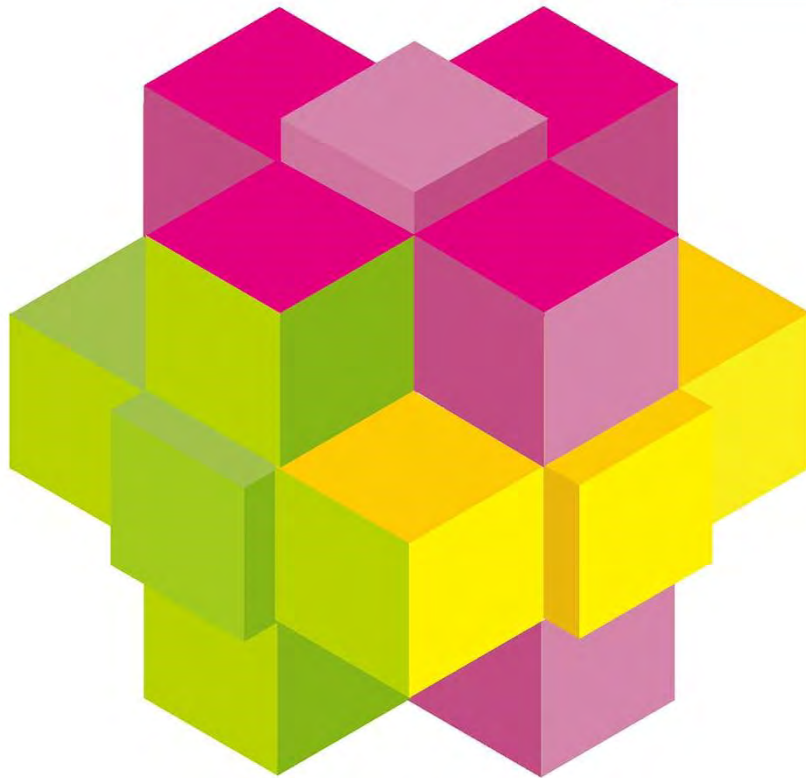




エルサルバドル政府

教育省

# 算数 2



## 第1巻

教科書  
第二版

ESMATE



Carla Evelyn Hananía de Varela  
教育科学技術大臣

Ricardo Cardona Alvarenga  
教育副大臣

Wilfredo Alexander Granados Paz  
中等（第3サイクルおよび中等）教育局長  
名誉代理

Janet Lorena Serrano de López  
基礎教育局長  
名誉代理

Santiago Alfredo Flores Amaya  
予防社会プログラム局長  
名誉代理

Gorka Iren Garate Bayo  
科学技術イノベーション教育局長  
名誉代理

Roberto Alejandro Rivera Campos  
科学技術イノベーション教育課長

Félix Abraham Guevara Menjívar  
科学技術イノベーション教育部長（数学）

Gustavo Antonio Cerros Urrutia  
中等教育カリキュラム専門家部長

#### 教育省執筆専門チーム

##### 第一版

Doris Cecibel Ochoa Peña  
María Dalila Ramírez Rivera  
Wendy Stefania Rodríguez Argueta  
Inés Eugenia Palacios Vicente  
Alejandra Natalia Regalado Bonilla  
Vilma Calderón Soriano de Alvarado  
Norma Yolibeth López de Bermúdez  
Ruth Abigail Melara Viera  
Marta Rubidia Gamero de Morales  
Liseth Steff any Martinez de Castillo

##### 第二版

Wendy Stefania Rodríguez Argueta  
Diana Marcela Herrera Polanco  
Salvador Enrique Rodríguez Hernández  
Ana Ester Argueta Aranda  
Ruth Abigail Melara Viera  
Vitelio Alexander Sola Gutiérrez  
Francisco Antonio Mejía Ramos

#### レイアウトチーム

Laura Guadalupe Pérez  
Judith Samanta Romero de Ciudad Real  
Francisco René Burgos Álvarez

#### 文体修正

Karen Lissett Guzmán Medrano  
Ana Esmeralda Quijada Cárdenas

国際協力機構（JICA）を通じた日本の技術協力

第一版©2018

第二版©2019

著作権所有MINEDUCYTの許可なく商用目的の  
販売、複製を行うことは、いかなる方法であっても  
禁止します。

表紙には教育的観点から立方体の図を用いています。この図は、  
主な計算方法である加法、減法、乗法の記号を表わしており、さら  
に、立方体や、様々な直方体を表現しています。

372.704 5

M425 算数 2：第1巻：教科書／執筆専門チーム Wendy Stefania Rodríguez、Diana  
Marcela Herrera、Salvador Enrique Rodríguez

監修 Ana Ester Argueta、Ruth Abigail Melara、Vitelio Alexander Sola  
Francisco Antonio Mejía。-- 第2版 -- サンサルバドル、エルサルバドル：教育省  
（MINED）、2019年。

160ページ；図解入り、28 cm -- (Esmate)

ISBN 978-99961-89-89-0 (印刷)

1. 算数 - 教科書。2. 初等教育 - 算数教本2：第1巻：教科書 ... 2019年。  
3. 算数 - 基礎教育。I. Rodríguez Argueta, Wendy Stefania, 共著。II. タイトル。

BINA/jmh

生徒の皆さんへ：

新しい学年に皆さんをお迎えし、皆さんがこれから算数のさらなる知識を得る機会を得ることを喜ばしく思います。

教育・科学技術省（MINEDUCYT）では、初等教育及び中等教育における算数教育向上計画（ESMATE）を通じ、皆さんのために様々な教育教材を開発してきました。その中のひとつが、いま皆さんが手にされている「教科書」です。

この強化には、皆さんが考える力を強化し、算数の能力を伸ばせるような問題やアクティビティがたくさん含まれています。そうした能力は、日常生活の問題を解決するために役に立つものです。

ですから、この教科書にある問題を一つ一つに、挑戦だと思って取り組んでみてください。皆さんが、私たちの国の発展に貢献してくれる模範的な市民となるために、この練習帳にすべての力を注いで取り組むことを期待しています。

Carla Evelyn Hananía de Varela  
教育科学技術大臣

Ricardo Cardona Alvarenga  
教育科学技術副大臣

## この本の中身を知ろう

### 第二版

第二版には国家教育システムに所属する教員からのアドバイスや気付き点が盛り込まれています。

### 各授業のセクション

#### 授業のタイトル

##### 考えてみよう

ここではこの授業で解く問題を出しています。

##### 理解しよう

ここでは授業で学習した内容のうち最も重要なポイントを取り上げています。

##### 答えてみよう

ここには導入問題の解き方が1つ以上掲載されているので、自分の解き方と同じものもあるかもしれません。

##### 解いてみよう

ここには「考えてみよう」のコーナーで取り組んだ問題と同じような内容で、授業で習ったことを使って復習できるものを掲載しています。

##### 家で解いてみよう

ここには家で取り組む問題があります。

内容がよく似ているその授業の「解いてみよう」のコーナーを参照して取り組みましょう。

### 特別な授業

#### 復習しよう

ここでは、授業で習ったことを復習できるように、課もしくはユニットを通し授業で扱った問題を全て掲載しています。

### 特別なセクション

#### どうなるでしょうか？

ここではさらに挑戦してもう少し練習できるように「考えてみよう」のセクションとよく似た問題を扱っています。

#### ★ やってみよう

ここでは授業で習った事を応用して解く挑戦問題があるので、授業で沢山のことを学んだと実感できるでしょう。

## 復習しよう

ここでは、授業やユニットまたは以前に習ったことで、「考えてみよう」の問題を解くために役立つものが1つ以上掲載されています。



もしすでに終わっていたら... このセクションでは、基本的な計算を練習できるような問題があります。授業で出された課題が終わってしまった時に取り組めるようにここに掲載されています。

以下に、教科書の最後にある切り取り教材の使い方を説明します。



## 私達の仲間

1年間ずっと一緒に勉強する仲間で、「考えてみよう」のコーナーで出される問題の解き方をみんなと一緒に考えてくれる仲間です。

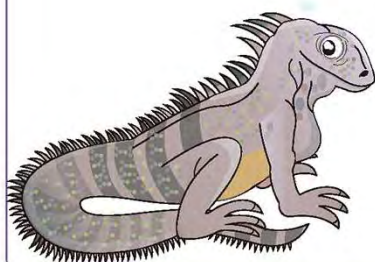
こんにちは！わたしたちはこの一年みんなと一緒に算数をたくさん勉強しようと思っています！



## この本の登場人物

ここに登場するのは、エルサルバドルの動物たちで、この本の中で出てくる問題を解くためにいろんなヒントやアドバイス、小話をしてくれます。彼らは自然の一部であり、私達は大切に保護しなくてはなりません。中には絶滅危惧種とされている動物もいるので、大切に守っていきましょう。

僕は、ガロボ。僕たちはしょっちゅうイグアナと一緒にひなたぼっこしているからよく間違えられるけど、実は別の種族なんだ。



僕はアルマジロ。でもエルサルバドルでは、クスコって呼ばれているよ。硬い殻があってそれで身を守っているんだ。



私はヒメウミガメ。自分の生まれた場所はずっと覚えているから、毎年エルサルバドルのビーチに戻ってきて産卵するの。



私はインコ、おでこがオレンジ色でチョコーヨって呼ぶ人もいるわ。25年ぐらい生きられるの。



# 目次

## ユニット1

1,000までの数を理解しましょう .....	7
レッスン1：200までの数を理解しましょう .....	8
レッスン2：3桁の数と千の単位について学習しましょう .....	16
レッスン3：たし算とひき算の準備をしましょう .....	26
レッスン4：3桁の数で数直線を使ってみましょう .....	35
レッスン5：3桁の数を比べ、より大きな序数を理解しましょう .....	40

## ユニット2

たし算をさらに学習しましょう .....	47
レッスン1：たし算のやり方を思い出しましょう .....	48
レッスン2：繰り上がりのある2桁までの数のたし算をしましょう .....	54
レッスン3：たし算の性質を確認しましょう .....	65
レッスン4：繰り上がりのある、または繰り上がりのない3桁までの数のたし算をしましょう .....	68

## ユニット3

平面図形と立体図形を理解しましょう .....	85
レッスン1：平面図形について学習しましょう .....	86
レッスン2：立体図形を理解しましょう .....	93

## ユニット4

ひき算をさらに学習しましょう .....	99
レッスン1：ひき算のやり方を思い出しましょう .....	100
レッスン2：繰り下がりのある2桁までの数のひき算をしましょう .....	106
レッスン3：繰り下がりなし・繰り下がり1回の3桁までの数のひき算をしましょう .....	116
レッスン4：繰り下がり2回または3回の3桁までの数のひき算をしましょう .....	133
レッスン5：テープの図と関連づけながらたし算とひき算をやってみましょう .....	145

切り取り教材 .....	151
--------------	-----





# ユニット 1

1,000までの数を理解しましょう

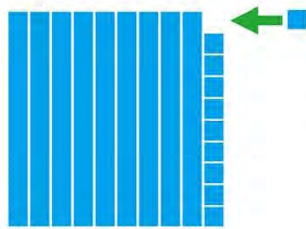
このユニットでは次のことを学びます

- 1,000までの数を作ります
- 3桁の数を合成・分解します
- 数直線上に3桁の数を表します
- 3桁の数を比べます
- 20番目までの序数を使います

## 1.1 数字の100を考えてみよう

### 考えてみよう

99を表したタイルに1個タイルを加えたらどうなるでしょうか。



99に1を加えると100になります。また、10個の10は100個の1と同じです。



### 答えてみよう



数字の100を表すタイルができます。

ホセ

100は 100個 の1でできています。



100

### 理解しよう

100個の1は**1個の100**になって、**百の位**と呼びます。

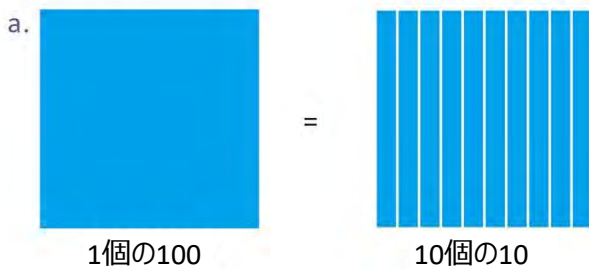
百	十	一
1	0	0

1個の100=100個の1

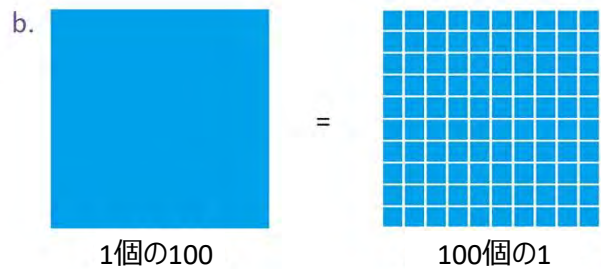
どうなるでしょうか。

1個の100の作り方：

- 10を使う場合
- 1を使う場合



1個の100=10個の10



1個の100=100個の1

## 解いてみよう

1. 当てはまる数字を入れましょう。

a. 100個の1= \_\_\_\_\_ 個の100

b. 1個の100= \_\_\_\_\_ 個の1

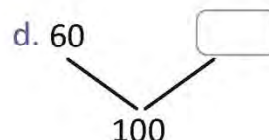
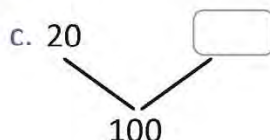
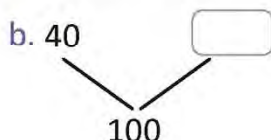
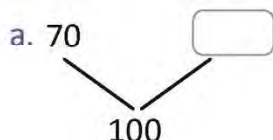
c. 1個の100= \_\_\_\_\_ 個の10

d. 10個の10= \_\_\_\_\_ 個の100

2. マルタは100冊の本を10冊ごとの包みに分けようとしています。マルタはいくつの包みを作れますか。

答え： \_\_\_\_\_ 個。

3. 当てはまる数字を入れて100を作りましょう。



## 家で解いてみよう

1. 当てはまる数字を入れましょう。

a. 1個の100= \_\_\_\_\_ 個の1

b. 100個の1= \_\_\_\_\_ 個の100

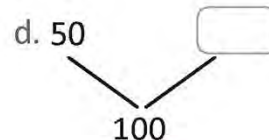
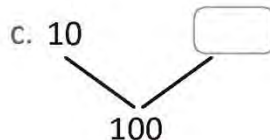
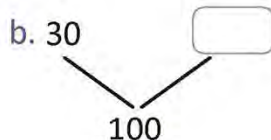
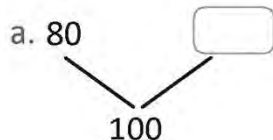
c. 10個の10= \_\_\_\_\_ 個の100

d. 1個の100= \_\_\_\_\_ 個の10

2. ホセは10枚の紙が入った包みを10個持っています。ホセが持っている紙は何枚ですか。

答え： \_\_\_\_\_ 枚。

3. 当てはまる数字を入れて100を作りましょう。



教科書の157・159ページにある数字カードと153・155ページにあるタイルを、次の授業のために切り取りましょう。

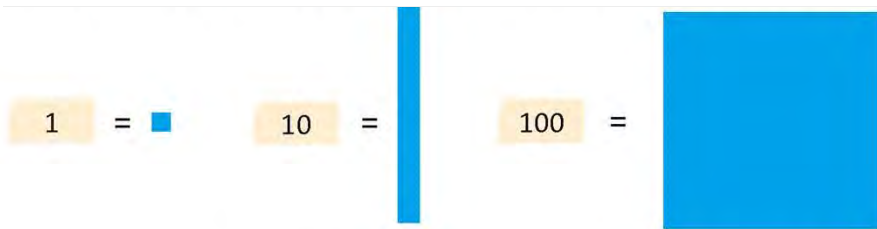


家族のサイン： \_\_\_\_\_

## 1.2 101から109までの数を作り、読みましょう

### 考えてみよう

数字はタイルや数字カードで表すことができます。見てみましょう：

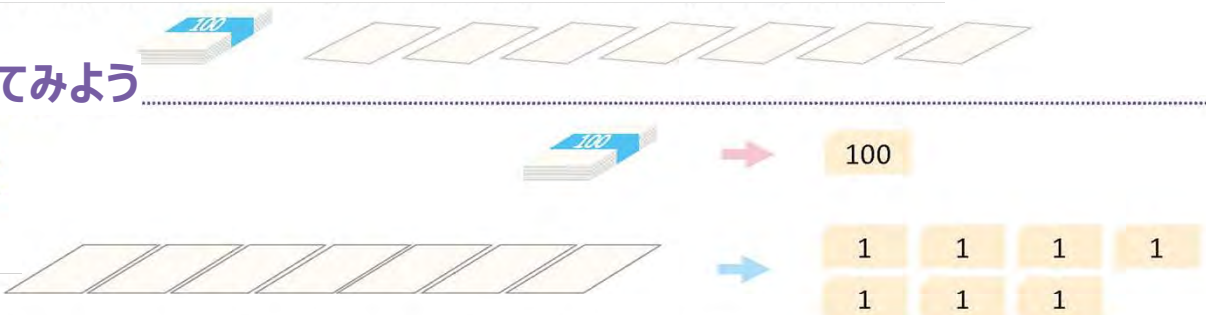


数字カードを使って判別しましょう。何枚の紙がありますか。

### 答えてみよう



カルメン



1個の100と、7個の1があるから、107になります。百七と読みます。

答え：\_\_\_枚の紙があります。

101は百一と読みますが、1001ではなく、101と書きます。



### 理解しよう

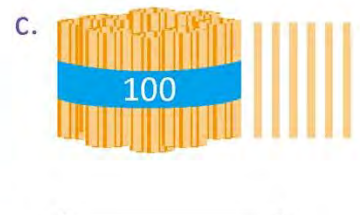
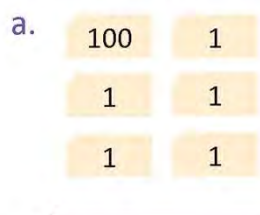
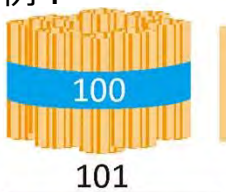
100に1を加えていくと次の数字ができます：

	百	十	一	数	読み方
100 1	1	0	1	101	百一
100 1 1	1	0	2	102	百二
100 1 1 1	1	0	3	103	百三
100 1 1 1 1	1	0	4	104	百四
100 1 1 1 1 1	1	0	5	105	百五
100 1 1 1 1 1 1	1	0	6	106	百六
100 1 1 1 1 1 1 1	1	0	7	107	百七
100 1 1 1 1 1 1 1 1	1	0	8	108	百八
100 1 1 1 1 1 1 1 1 1	1	0	9	109	百九

### 解いてみよう

1. 各問で示された数字を書きましょう。

例：



2. 「理解しよう」の数字を大きい声で読みましょう。

a. 上から下へ。

百一...

百	十	一
1	0	1
1	0	2
1	0	3

b. 下から上へ。

百九...

1	0	7
1	0	8
1	0	9

c. ランダムに。

百六...

1	0	5
1	0	6
1	0	7

3. 「理解しよう」の数字をペアで練習しましょう。

a. 上から下へ。

b. 下から上へ。

c. ランダムに。

百一...

百	十	一
1	0	1
1	0	2
1	0	3

## 家で解いてみよう

1. 各問で示された数を書きましょう。

a.

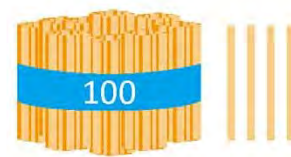
100	1
1	1

\_\_\_\_\_

b.



c.



2. 「理解しよう」の数字を大きい声で読みましょう。

a. 上から下へ。

b. 下から上へ。

c. ランダムに。

百一...

百	十	一
1	0	1
1	0	2
1	0	3

百九...

1	0	7
1	0	8
1	0	9

百五...

1	0	4
1	0	5
1	0	6

3. 「理解しよう」の数字の読み方を家族と一緒に練習しましょう。

a. 上から下へ。

b. 下から上へ。

c. ランダムに。

数字カードは全ての授業に持っていきましょう。できれば教室に保管しておきましょう。



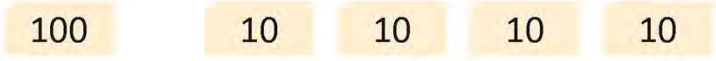
家族のサイン： \_\_\_\_\_

### 1.3 110から200までの数を作り、読みましょう

#### 考えてみよう

カードをよく見て答えましょう：

- a. 100はいくつありますか。
- b. 10はいくつありますか。
- c. どんな数字になるでしょうか。



#### 答えてみよう



カードを見ます。

カルロス

- a. 1 個の100があります。
- b. 4 個の10があります。
- c. 140 になり、百四十と読みます。

百	十	一
1	4	0

次に位取り表に数字をあてはめてみます。



#### 理解しよう

100に10を加えていくと次の数字ができます：

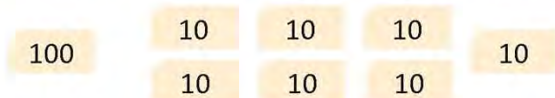
	百	十	一	数	読み方
100 10	1	1	0	… 110 …	百十
100 10 10	1	2	0	… 120 …	百二十
100 10 10 10	1	3	0	… 130 …	百三十
100 10 10 10 10	1	4	0	… 140 …	百四十
100 10 10 10 10 10	1	5	0	… 150 …	百五十
100 10 10 10 10 10 10	1	6	0	… 160 …	百六十
100 10 10 10 10 10 10 10	1	7	0	… 170 …	百七十
100 10 10 10 10 10 10 10 10	1	8	0	… 180 …	百八十
100 10 10 10 10 10 10 10 10 10	1	9	0	… 190 …	百九十
100 100	2	0	0	… 200 …	二百

2個の100は**200**になり、**二百**と読みます。

## 解いてみよう

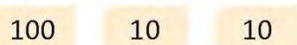
1. 各問で示された数を書きましょう。

a.



\_\_\_\_\_

b.



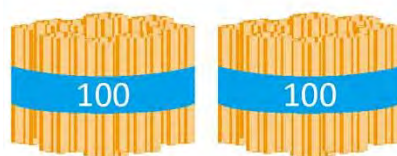
\_\_\_\_\_

c.



\_\_\_\_\_

d.



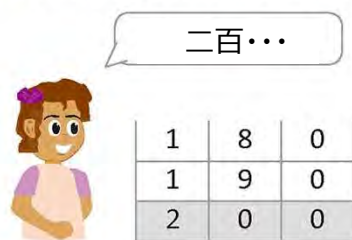
\_\_\_\_\_

2. 「理解しよう」の数字を大きい声で読みましょう。

a. 上から下へ。

b. 下から上へ。

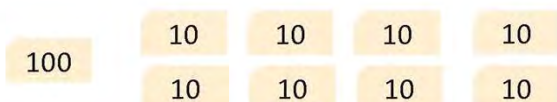
c. ランダムに。



## 家で解いてみよう

1. 各問で示された数を書きましょう。

a.



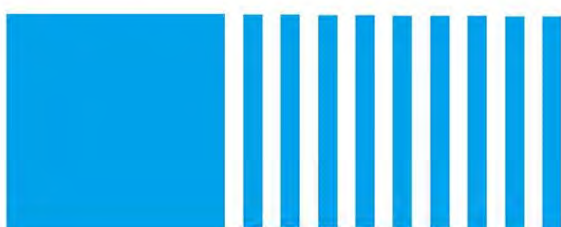
\_\_\_\_\_

b.



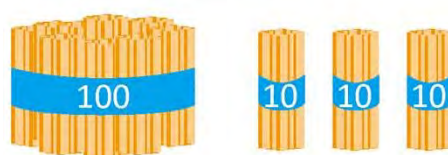
\_\_\_\_\_

c.



\_\_\_\_\_

d.



\_\_\_\_\_

2. 「理解しよう」の数字の読み方を家族と一緒に練習しましょう。

a. 上から下へ。

b. 下から上へ。

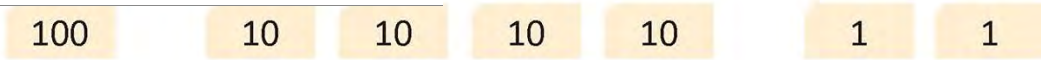
c. ランダムに。

家族のサイン： \_\_\_\_\_

## 1.4 100から200までの数を1つずつ理解しましょう

### 考えてみよう

これらのカードでどんな数字ができるでしょう。



### 答えてみよう

位取り表に書いてみます。



フリア

百	十	一
1	4	2

↑ 2個の1が加えられました。

答え：142になり、百四十二と読みます。

### 理解しよう

100から200の数字です：

100	101	102	103	104	105	106	107	108	109
110	111	112	113	114	115	116	117	118	119
120	121	122	123	124	125	126	127	128	129
130	131	132	133	134	135	136	137	138	139
140	141	142	143	144	145	146	147	148	149
150	151	152	153	154	155	156	157	158	159
160	161	162	163	164	165	166	167	168	169
170	171	172	173	174	175	176	177	178	179
180	181	182	183	184	185	186	187	188	189
190	191	192	193	194	195	196	197	198	199
200									

### 解いてみよう

「理解しよう」の数字を書いて読み方を練習しましょう。

a. 100から200

b. 200から100

c. ランダムに

### 家で解いてみよう

「理解しよう」の数字の読み方を家族と一緒に練習しましょう。

a. 100から200

b. 200から100

c. ランダムに



### 1.5 学んだことをやってみましょう

1. 授業1.4の「理解しよう」の数字を読みましょう。

a. 100から200

b. 200から100

c. ランダムに

2. ペアで練習しましょう。数字をランダムに指差し、読みましょう。



134	135	136
144	145	146
154	155	156



百四十四...

3. 200までの数を書きましょう。

100	101	102	103								
110	111	112									
120	121										
130											
200											

### 家で解いてみよう

1. 数字の読み方を家族と一緒に練習しましょう。

- a. 100から200
- b. 200から100
- c. ランダムに

2. それぞれのイモ虫の空欄を埋めましょう。

100 101 102 103 104 105  107  109 110

112  114  118  120

121  124  128  130

133  136  138  140

141     149

家族のサイン： \_\_\_\_\_

## 2.1 100ずつ数字を数えて、書き、読みましょう

### 考えてみよう

これらのカードでどんな数字ができるでしょう。

100

100

100

### 答えてみよう

位取り表に書いてみます。



アントニオ

百	十	一
3	0	0

答え： 300 になり、三百と読みます。

### 理解しよう

100のかたまりでできた数字です：

	百	十	一	数字	読み方
100	1	0	0	100	百
100 100	2	0	0	200	二百
100 100 100	3	0	0	300	三百
100 100 100 100	4	0	0	400	四百
100 100 100 100 100	5	0	0	500	五百
100 100 100 100 100 100	6	0	0	600	六百
100 100 100 100 100 100 100	7	0	0	700	七百
100 100 100 100 100 100 100 100	8	0	0	800	八百
100 100 100 100 100 100 100 100 100	9	0	0	900	九百

### 解いてみよう

1. 作られる数字を書き、大きい声で読みましょう。

例：

100 100 100 100  
100 100 100 100

800

a.

100 100  
100 100 100

b.

100 100  
100 100

2. 各問で作られる数字を書き、大きい声で読みましょう。

a. 2個の100= \_\_\_\_\_

b. 7個の100= \_\_\_\_\_

c. 4個の100= \_\_\_\_\_

d. 9個の100= \_\_\_\_\_

3. 「理解しよう」の数字を大きい声で読みましょう。

a. 上から下へ。

百...

百	十	一
1	0	0
2	0	0
3	0	0

b. 下から上へ。

九百...

百	十	一
7	0	0
8	0	0
9	0	0

c. ランダムに。

五百...

百	十	一
4	0	0
5	0	0
6	0	0

4. 「理解しよう」の数字をペアで練習しましょう。

a. 上から下へ。

b. 下から上へ。

c. ランダムに。

百	十	一
1	0	0
2	0	0
3	0	0

## 家で解いてみよう

1. 作られる数字を書き、大きい声で読みましょう。

a.

100 100 100

b.

100 100 100  
100 100 100 100

c.

100 100 100  
100 100 100

2. 各問で作られる数字を書き、大きい声で読みましょう。

a. 4個の100= \_\_\_\_\_

b. 5個の100= \_\_\_\_\_

c. 7個の100= \_\_\_\_\_

d. 8個の100= \_\_\_\_\_

3. 「理解しよう」の数字を家族と一緒に大きい声で読みましょう。

a. 上から下へ。

b. 下から上へ。

c. ランダムに。

百...

百	十	一
1	0	0
2	0	0
3	0	0

九百...

百	十	一
7	0	0
8	0	0
9	0	0

五百...

百	十	一
4	0	0
5	0	0
6	0	0

家族のサイン： \_\_\_\_\_

## 2.2 3桁の数字を書いて、読みましょう

### 考えてみよう

これらのカードでどんな数字ができるでしょう。



### 答えてみよう

位取り表に書いてみます。



ペアトリス

百	十	一
2	3	7

答え：237になり、二百三十七と読みます。

### 理解しよう

3桁の数字を読む時や書く時には、位取り表を使うことができます。

例：

数字を書く時

二百 三十 七

2個の100

3個の10

7個の1

237と書きます。

数字を読む時

100	10	1	1
100	10	1	1
	10	1	1
百	十	一	
2	3	7	

二百三十七と読みます。

### 解いてみよう

1. 位取り表を埋め、作られる数字を書き、大きい声で読みましょう。

例：

100	100	10	1
100	100	10	1 1
百	十	一	
4	2	3	
423			

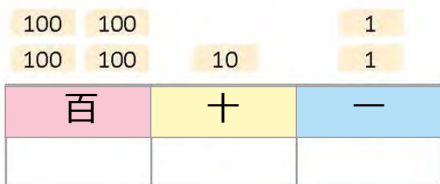
a.

100	10	10	1	1
100	10	10	1	1
百	十	一		

b.

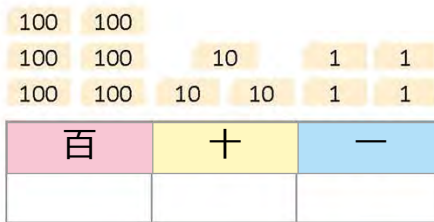
100	10	10		
100	100	10	10	1
100	100	10	10	1 1
百	十	一		

c.



\_\_\_\_\_

d.



\_\_\_\_\_

2. それぞれの数字を読み、書きましょう。

a. 三百二十五 : \_\_\_\_\_

b. 五百四十八 : \_\_\_\_\_

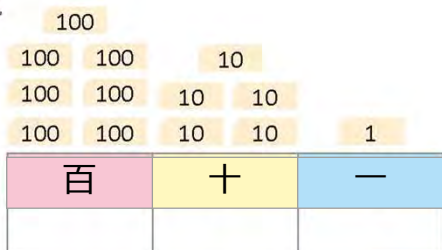
c. 二百七十二 : \_\_\_\_\_

d. 九百五十四 : \_\_\_\_\_

### 家で解いてみよう

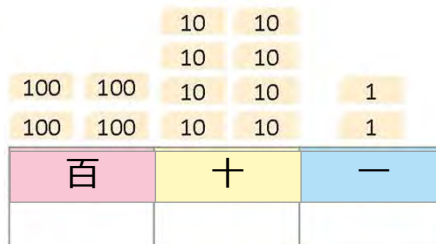
1. 位取り表を埋め、作られる数字を書き、大きい声で読みましょう。

a.



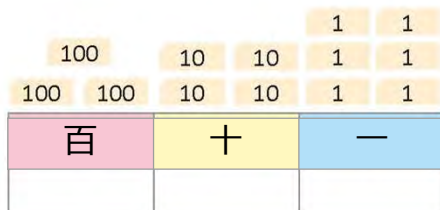
\_\_\_\_\_

b.



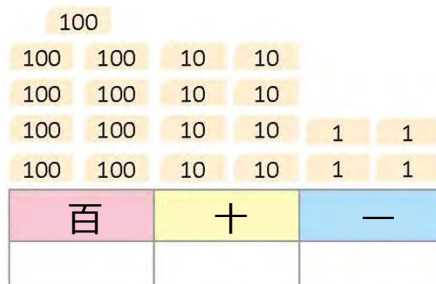
\_\_\_\_\_

c.



\_\_\_\_\_

d.



\_\_\_\_\_

2. それぞれの数字を読み、書きましょう。

a. 三百二十七 : \_\_\_\_\_

b. 五百五十三 : \_\_\_\_\_

c. 四百八十一 : \_\_\_\_\_

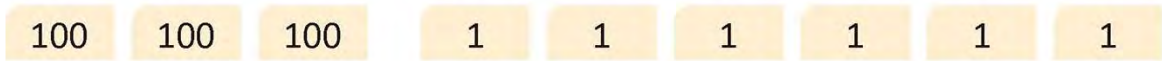
d. 六百四十七 : \_\_\_\_\_

家族のサイン : \_\_\_\_\_

## 2.3 0を含む3桁の数字を書き、読みましょう

### 考えてみよう

これらのカードでどんな数字ができるでしょう。



### 答えてみよう

位取り表に書いてみます。



マリオ

百	十	一
3	0	6

十の位に数がない時には、十の位の位置に「0」（ゼロ）を書きます。0を書かないと、36になってしまいます。



答え：306 になり、三百六と読みます。

### 理解しよう

一の位や十の位に数がない数字を書くには、数がない位に0を入れます。

どうなるでしょうか。

1. これらのカードでどんな数字ができるでしょう。



2. どう読みますか。

1. 位取り表を埋めると：

百	十	一
2	4	0

一の位に数がない時には、一の位の位置に「0」（ゼロ）を書きます。0を書かないと、24になってしまいます。



2. 二百四十と読みます。

答え：240 になり、二百四十と読みます。

### 解いてみよう

1. 位取り表を埋め、作られる数字を書き、大きい声で読みましょう。

a.

百	十	一

b.

百	十	一

c.

	10	10	
100	10	10	
100	100	10	10

百	十	一

\_\_\_\_\_

d.

100	100		
100	100	10	10
100	100	10	10

百	十	一

\_\_\_\_\_

2. それぞれの数字を読み、書きましょう。

a. 五百八 : \_\_\_\_\_

b. 九百一 : \_\_\_\_\_

c. 七百五十 : \_\_\_\_\_

d. 四百二十 : \_\_\_\_\_

### 家で解いてみよう

1. 位取り表を埋め、作られる数字を書き、大きい声で読みましょう。

a.

		1	1
100		1	1
100	100	1	1
100	100	1	1

百	十	一

\_\_\_\_\_

b.

100	100		
100	100		
100	100	1	1

百	十	一

\_\_\_\_\_

c.

	100		
100	100		10
100	100	10	10
100	100	10	10

百	十	一

\_\_\_\_\_

d.

100	100		
100	100		
100	100		10
100	100	10	10

百	十	一

\_\_\_\_\_

2. それぞれの数字を読み、書きましょう。

a. 二百七 : \_\_\_\_\_

b. 六百四 : \_\_\_\_\_

c. 八百七十 : \_\_\_\_\_

d. 三百九十 : \_\_\_\_\_

家族のサイン : \_\_\_\_\_

## 2.4 3桁の数字を組み立てましょう

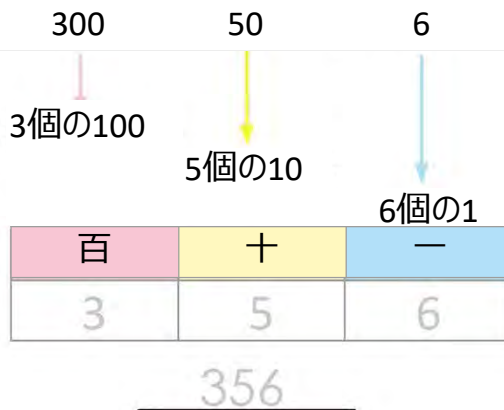
### 考えてみよう

どんな数字になるでしょうか。



### 答えてみよう

数字の百の位、十の位、一の位を確認して、位取り表に当てはめます。



答え：300と50と6で 356 になります。

### 理解しよう

展開形を基に3桁の数字を書くには、百の位、十の位、一の位を確認して位の値を入れてから、数字を書きます。

どうなるでしょうか。

a. 500と4はどんな数字になるでしょうか。

b. 500と40はどんな数字になるでしょうか。



十の位や一の位に0を入れ忘れないようにしましょう。



答え：500と4で 504 になります。



答え：500と40で 540 になります。



## 解いてみよう

1. 各問でどんな数が作られるでしょうか。

a. 400と80と3

百	十	一

答え： \_\_\_\_\_ になります。

b. 500と80と9

百	十	一

答え： \_\_\_\_\_ になります。

c. 700と9

答え： \_\_\_\_\_ になります。

d. 600と30

答え： \_\_\_\_\_ になります。

2. 風船の中の数字を合わせてできる数字を書きましょう。

例：

a.



b.



c.



d.



## 家で解いてみよう

1. 各問でどんな数ができるでしょうか。

a. 400と30と7

百	十	一

答え： \_\_\_\_\_ になります。

b. 300と90と4

百	十	一

答え： \_\_\_\_\_ になります。

c. 500と6

答え： \_\_\_\_\_ になります。

d. 700と10

答え： \_\_\_\_\_ になります。

2. 風船の中の数字を合わせてできる数字を書きましょう。



家族のサイン： \_\_\_\_\_

## 2.5 数字の1,000を作り、読み、書きましょう

### 考えてみよう

a. これらの数字カードでできる数字はいくつでしょうか。

100	100	10	10	1	1
100	100	10	10	1	1
100	100	10	10	1	1
100	100	10	10	1	1
100		10		1	

b. 1の数字カードを前の数に加えると、いくつになるでしょうか。

### 答えてみよう

a. 位取り表に書いてみます。



ホセ

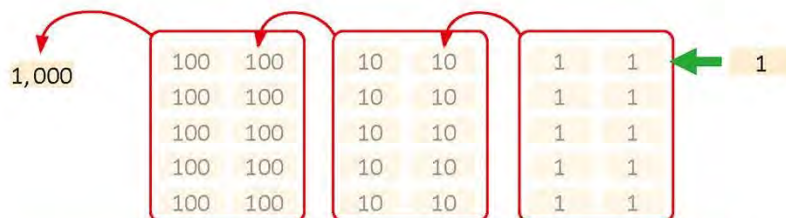
百	十	一
9	9	9

10個の1は1個の10になり、10個の10は1個の100になることを復習しよう。



答え： 999 になり、九百九十九と読みます。

b.



千	百	十	一
1	0	0	0

9 個の1がありました。1個の1を加えます。10個の1は 10 になります。

9 個の10がありました。1個の10を加えます。10個の10は 100 になります。

9 個の100がありました。1個の100を加えます。10個の100は 1,000 になります。

答え： 1,000 になり、千と読みます。

### 理解しよう

10個の100は1個の1,000になり、「千の位」と表されます。

1,000個の1は1,000、100個の10は1,000です。



## 解いてみよう

1. 当てはまる数字を入れましょう。

a. 1個の1,000= \_\_\_\_\_ 個の100

b. 10個の100= \_\_\_\_\_ 個の1,000

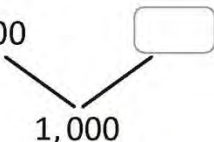
c. 1個の1,000= \_\_\_\_\_ 個の10

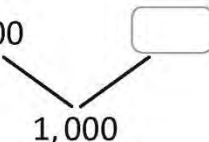
d. 1個の1,000= \_\_\_\_\_ 個の1

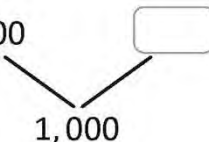
e. 100個の10= \_\_\_\_\_ 個の1,000

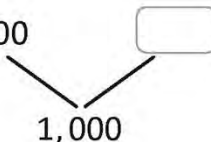
f. 1,000個の1= \_\_\_\_\_ 個の1,000

2. 当てはまる数字を入れて1,000を作りましょう。

a. 700 

b. 200 

c. 500 

d. 400 



終わったら、次の練習問題を解きましょう。

1. たし算をしましょう。

a.  $2 + 3 =$

b.  $5 + 2$

c.  $6 + 3$

d.  $1 + 7$

e.  $4 + 2$

f.  $3 + 1$

2. ひき算をしましょう。

a.  $7 - 4 =$

b.  $8 - 4$

c.  $9 - 3$

d.  $5 - 3$

e.  $6 - 2$

f.  $4 - 4$

## 家で解いてみよう

1. 当てはまる数字を入れましょう。

a. 10個の100= \_\_\_\_\_ 個の1,000

b. 1個の1,000= \_\_\_\_\_ 個の100

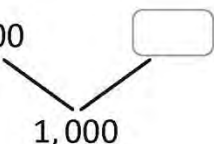
c. 1個の1,000= \_\_\_\_\_ 個の10

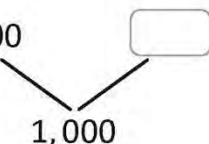
d. 100個の10= \_\_\_\_\_ 個の1,000

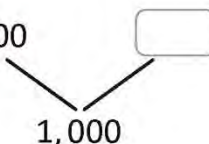
e. 1個の1,000= \_\_\_\_\_ 個の1

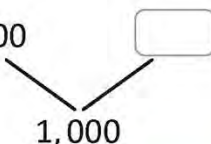
f. 1,000個の1= \_\_\_\_\_ 個の1,000

2. 当てはまる数字を入れて1,000を作りましょう。

a. 900 

b. 300 

c. 800 

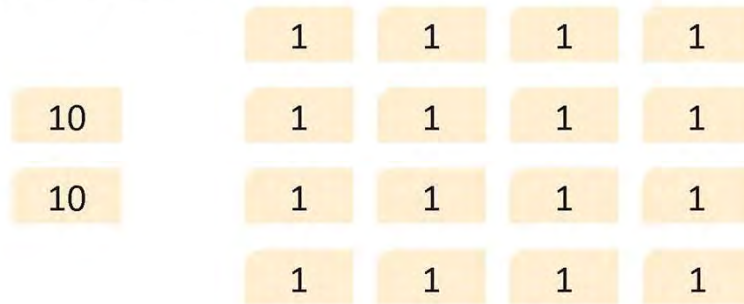
d. 100 

家族のサイン : \_\_\_\_\_

### 3.1 2桁の数を作りましょう

#### 考えてみよう

これらのカードでどんな数字ができるでしょう。



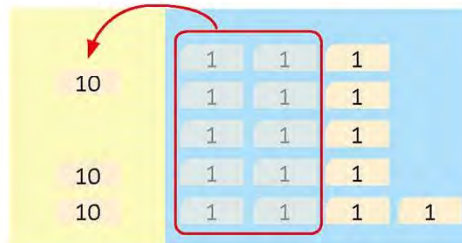
#### 答えてみよう



カルメン

2 個の10と 16 個の1があります。

10個の1は1個の10になります。



位取り表に書いてみます。

+	-
3	6

答え：できあがる数は 36、三十六と読みます。

#### 理解しよう

1が10個以上あると、10ができるので、十の位に移動します。

#### 解いてみよう

位取り表を埋め、作られる数字を書き、大きい声で読みましょう。

a.

+	-

b.

+	-

c.

+	-

d.

+	-



終わったら、たし算を練習しましょう。

a.  $9 + 2 =$

b.  $8 + 4$

c.  $7 + 6$

d.  $6 + 5$

e.  $4 + 9$

f.  $6 + 8$

g.  $8 + 8$

h.  $6 + 0$

## 家で解いてみよう

1. 位取り表を埋め、作られる数字を書き、大きい声で読みましょう。

a.

+	-

b.

+	-

c.

+	-

d.

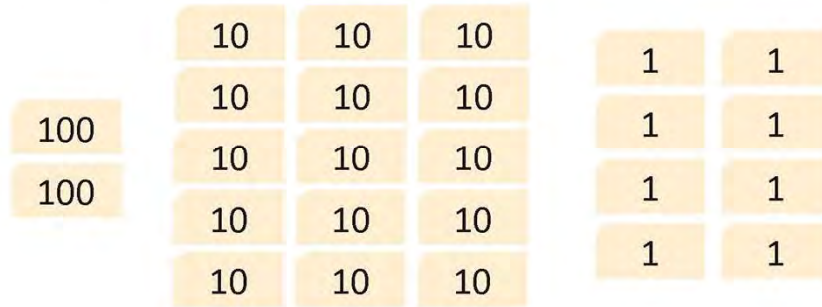
+	-

家族のサイン： \_\_\_\_\_

## 3.2 3桁の数を作りましょう

### 考えてみよう

これらのカードでどんな数字ができるでしょう。



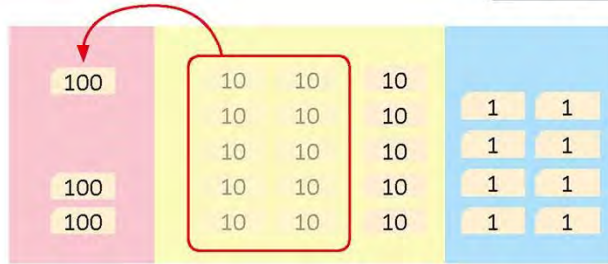
### 答えてみよう



アントニオ

2 個の100、15 個の10、8 個の1があります。

10個の10は1個の100になります。



位取り表に書いてみます。

百	十	一
3	5	8

答え：できあがる数は 358 で、三百五十八と読みます。

### 理解しよう

10が10個以上あると、100ができるので、百の位に移動します。

### 解いてみよう

位取り表を埋め、作られる数字を書き、大きい声で読みましょう。

a.

百	十	一

b.

百	十	一

c.

百	+	-

d.

百	+	-



終わったら、ひき算を練習しましょう。

- |               |             |             |             |
|---------------|-------------|-------------|-------------|
| a. $11 - 2 =$ | b. $14 - 6$ | c. $15 - 8$ | d. $12 - 7$ |
| e. $13 - 7$   | f. $11 - 6$ | g. $12 - 6$ | h. $16 - 8$ |

### 家で解いてみよう

位取り表を埋め、作られる数字を書き、大きい声で読みましょう。

a.

百	+	-

b.

百	+	-

c.

百	+	-

d.

百	+	-

家族のサイン： \_\_\_\_\_

### 3.3 数字を構成する一の位を見つけましょう

#### 考えてみよう

1はいくつありますか。

10

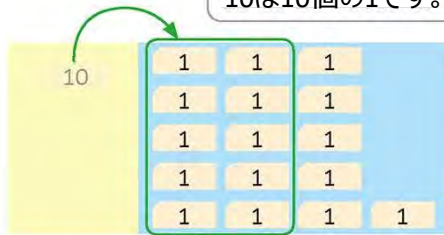
1 1 1

1 1 1

#### 答えてみよう

10のかたまりを1ずつ分けます。

10は10個の1です。



答え： 16 個の1があります。

16を分解して、10と6にします。



ペアトリス

16  $\left\{ \begin{array}{l} 10は10個の1です。 \\ 6は6個の1です。 \end{array} \right. \underline{16} \text{ 個の1}$

答え： 16 個の1があります。

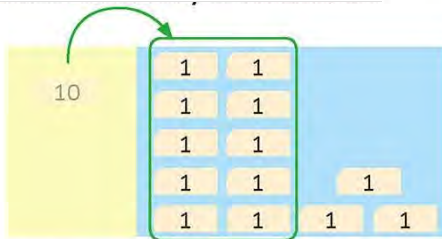
#### 理解しよう

1つの数字にいくつの1があるか知るためには、10を10個の1に分けましょう。

#### 解いてみよう

1はいくつありますか。

a. 1個の10と3個の1



答え：      個の1があります。

b. 1個の10と7個の1

17  $\left\{ \begin{array}{l} \underline{\quad} \text{は} \underline{\quad} \text{個の1です。} \\ \underline{\quad} \text{は} \underline{\quad} \text{個の1です。} \end{array} \right. \underline{\quad} \text{ 個の1}$

答え： 17 個の1があります。

c. 1個の10と8個の1

答え：      個の1があります。

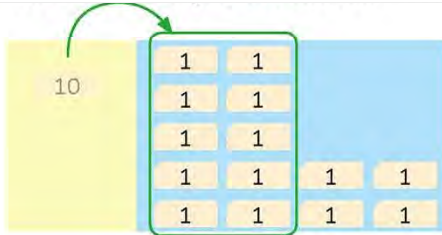
d. 1個の10と5個の1

答え：      個の1があります。

#### 家で解いてみよう

1はいくつありますか。

a. 1個の10と4個の1



答え：      個の1があります。

b. 1個の10と9個の1

19  $\left\{ \begin{array}{l} \underline{\quad} \text{は} \underline{\quad} \text{個の1です。} \\ \underline{\quad} \text{は} \underline{\quad} \text{個の1です。} \end{array} \right. \underline{\quad} \text{ 個の1。}$

答え：      個の1があります。

家族のサイン： \_\_\_\_\_



### 3.4 数字を構成する十の位を見つけましょう

#### 考えてみよう

10はいくつありますか。

100

10

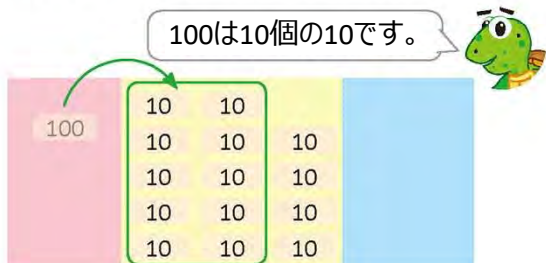
10

10

10

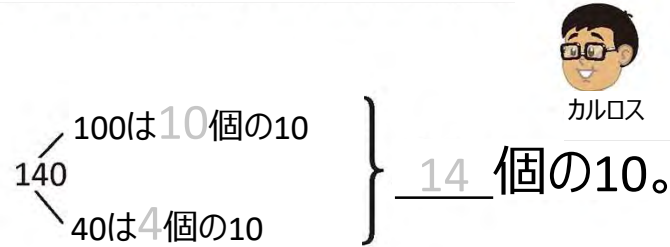
#### 答えてみよう

百の位を十の位に変換します。



答え： 14 個の10があります。

140を分解して、100と40にします。



カルロス

答え： 14 個の10があります。

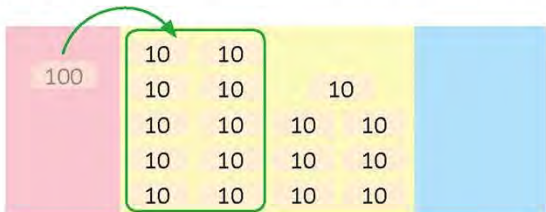
#### 理解しよう

1つの数字にいくつの10があるか知るためには、100を10個の10に分けましょう。

#### 解いてみよう

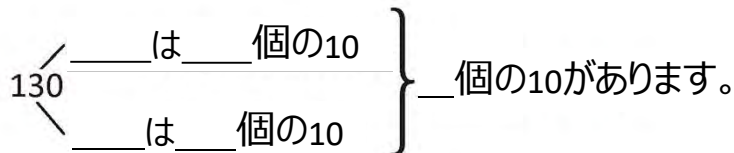
以下の数字にはいくつの10が含まれているでしょうか。

a. 170



答え：        個の10があります。

b. 130



答え：        個の10があります。

c. 190

答え：        個の10があります。

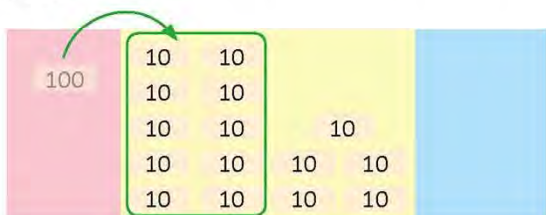
d. 180

答え：        個の10があります。

#### 家で解いてみよう

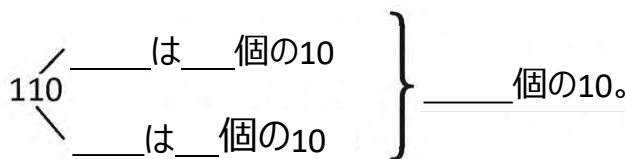
以下の数字にはいくつの10が含まれているでしょうか。

a. 150



答え：        個の10があります。

b. 110



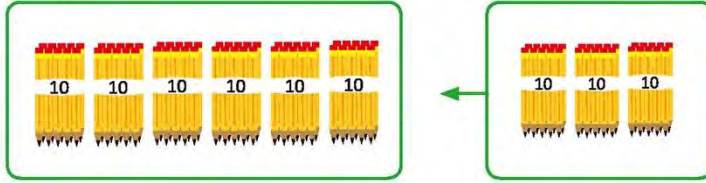
答え：        個の10があります。

家族のサイン： \_\_\_\_\_

### 3.5 十の位でたし算をしましょう

#### 考えてみよう

ある書店に60本の鉛筆があり、さらに30本買いました。  
今、鉛筆は何本ありますか。



#### 答えてみよう

それぞれの数字に10がいくつ含まれるか確認します。



アナ

$$\text{式 : } \underline{60} + \underline{30} = \underline{90}$$

$\swarrow \quad \searrow$ 
 $\swarrow \quad \searrow$

6 個の10 + 3 個の10 = 9 個の10

答え : 90 本の鉛筆があります。

#### 理解しよう

60+30のように2つの数字を足す時は、それぞれの数字の十の位を確認します。

#### 解いてみよう

1. 十の位の値を確認して、たし算をしましょう。

a.  $40 + 30 = \underline{\quad}$

$\swarrow \quad \searrow$

   個の10 +    個の10 =    個の10

b.  $50 + 80 = \underline{\quad}$

c.  $90 + 70 = \underline{\quad}$

10個の10は1個の100になる  
ことを復習しよう。



2. カルメンはビー玉を80個持っていて、フアンは70個持っています。2人のビー玉を合わせると何個になりますか。

式 :                   

答え :      個

#### 家で解いてみよう

1. 十の位の値を確認して、たし算をしましょう。

a.  $20 + 50 = \underline{\quad}$

b.  $80 + 30 = \underline{\quad}$

c.  $50 + 90 = \underline{\quad}$

2. ある箱に60冊のノートが入っており、別の箱には50冊入っています。全部で何冊のノートがありますか。

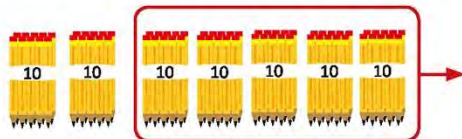
式 :                   

答え :      冊

### 3.6 十の位でひき算をしましょう

#### 考えてみよう

ある書店に70本の鉛筆があり、50本売れました。  
今、鉛筆は何本残っていますか。



#### 答えてみよう

それぞれの数字に10がいくつ含まれるか確認します。



$$\text{式： } \underline{70} - \underline{50} = \underline{20}$$

$$\underline{7} \text{ 個の } 10 - \underline{5} \text{ 個の } 10 = \underline{2} \text{ 個の}$$

答え： 20 本残っています。

#### 理解しよう

70-50のように2つの数字を引く時は、それぞれの数字の十の位を確認します。

#### 解いてみよう

1個の100は10個の10と同じことを復習しよう。



1. 十の位の値を確認して、ひき算をしましょう。

a.  $80 - 70 =$  \_\_\_\_\_

b.  $150 - 60 =$  \_\_\_\_\_

c.  $160 - 90 =$  \_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_ 個の10 - \_\_\_\_\_ 個の10 = \_\_\_\_\_ 個の10

2. 袋にビー玉が130個入っており、遊ぶために40個取り出しました。  
ビー玉はいくつ残っていますか。

式： \_\_\_\_\_

答え： \_\_\_\_\_ 個。

#### 家で解いてみよう

1. 十の位の値を確認して、ひき算をしましょう。

a.  $60 - 20 =$  \_\_\_\_\_

b.  $170 - 80 =$  \_\_\_\_\_

c.  $140 - 60 =$  \_\_\_\_\_

2. かごに110個のマンゴーが入っており、50個売れました。かごの中にマンゴーはいくつ残っていますか。

式： \_\_\_\_\_

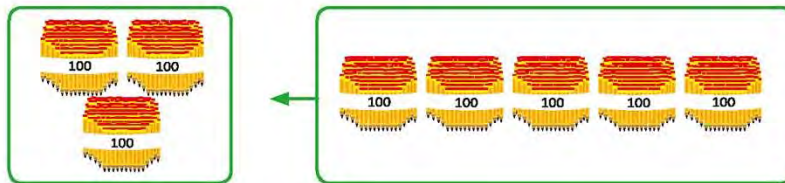
答え： \_\_\_\_\_ 個

家族のサイン： \_\_\_\_\_

### 3.7 百の位でたし算とひき算をしましょう

#### 考えてみよう

300本鉛筆があり、さらに500本買いました。鉛筆は全部で何本ありますか。



#### 答えてみよう

それぞれの数字に100がいくつ含まれるか確認します。



フリア

$$\text{式： } \underline{300} + \underline{500} = \underline{800}$$

$$\underline{3} \text{ 個の } 100 + \underline{5} \text{ 個の } 100 = \underline{8} \text{ 個の } 100$$

答え：鉛筆は 800 本あります。

#### 理解しよう

2つの数字を足す、または引く時は、それぞれの数字の百の位を確認します。

どうなるでしょうか。

700-400の答えは何ですか。

$$\begin{array}{r} \underline{700} - \underline{400} = \underline{300} \\ \downarrow \quad \downarrow \\ \underline{7} \text{ 個の } 100 - \underline{4} \text{ 個の } 100 = \underline{3} \text{ 個の } 100 \end{array}$$

#### 解いてみよう

1. 百の位の値を確認して計算しましょう。

a.  $400 + 300 =$  \_\_\_\_\_  
 $\downarrow \quad \downarrow$   
 \_\_\_ 個の100 + \_\_\_ 個の100 = \_\_\_ 個の100

b.  $700 + 100 =$  \_\_\_\_\_

c.  $600 - 200 =$  \_\_\_\_\_

2. 500枚の紙があります。100枚使ったら、紙は何枚残りますか。

式： \_\_\_\_\_

答え： \_\_\_\_\_ 枚。

#### 家で解いてみよう

1. 百の位の値を確認して計算しましょう。

a.  $200 + 500 =$  \_\_\_\_\_

b.  $800 - 300 =$  \_\_\_\_\_

c.  $900 - 500 =$  \_\_\_\_\_

2. 300枚の紙があり、さらに200枚買ったら、紙は全部で何枚になるでしょうか。

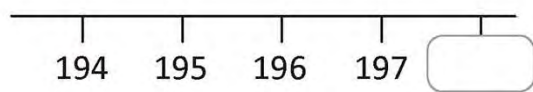
式： \_\_\_\_\_

答え： \_\_\_\_\_ 枚。

## 4.1 数直線上に数を表しましょう

### 考えてみよう

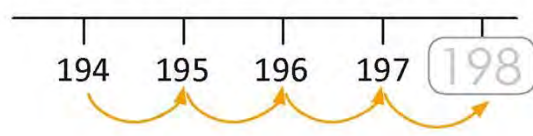
数直線上に欠けている数字を書きましょう。



### 答えてみよう



数字を数えたら、数字は1ずつ増えているようです。

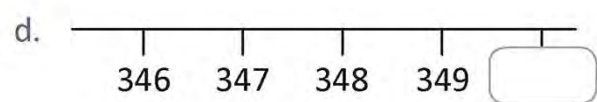
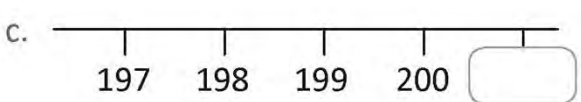
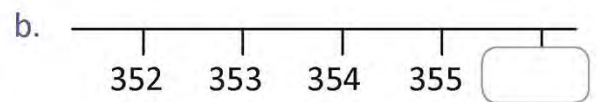
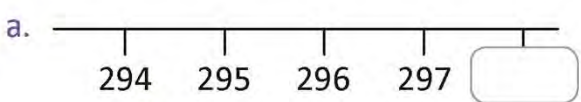


### 理解しよう

直線上に数を表すには、数字を数えて、右方向に1ずつ増えていることを確認しましょう。

### 解いてみよう

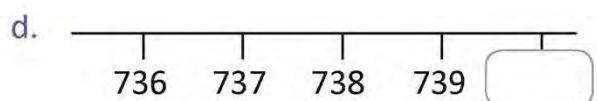
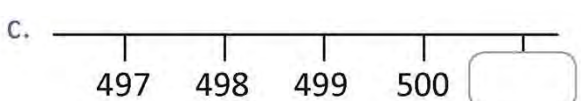
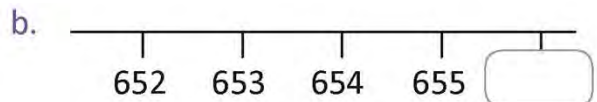
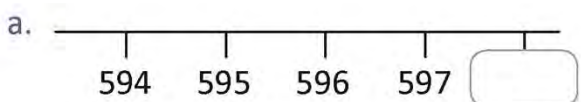
1. 数直線上に欠けている数字を書きましょう。



2. 1の数字を大きい声で読みましょう。

### 家で解いてみよう

1. 数直線上に欠けている数字を書きましょう。



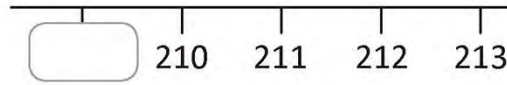
2. 1の数字を家族に読みましょう。

家族のサイン： \_\_\_\_\_

## 4.2 引き続き数直線上に数を表しましょう

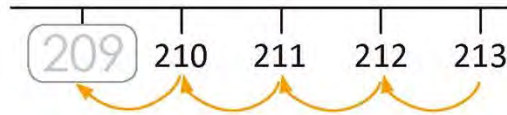
### 考えてみよう

数直線上に欠けている数字を書きましょう。



### 答えてみよう

数字を数えたら、数字は1ずつ減っているようです。

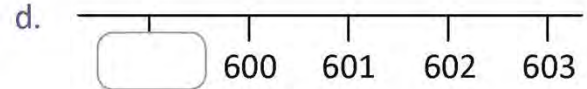
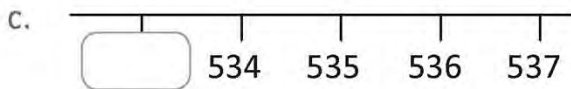
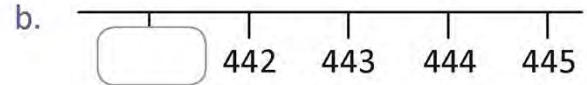
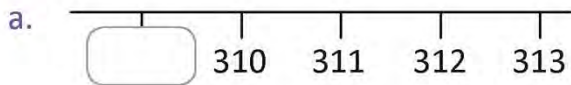


### 理解しよう

数直線上に数字を入れる時、数字が左に向かって1ずつ減っていることもあります。

### 解いてみよう

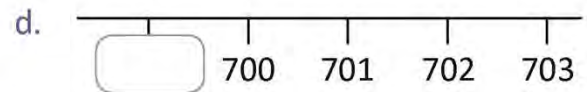
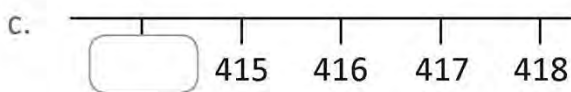
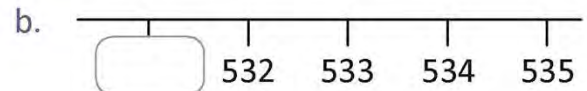
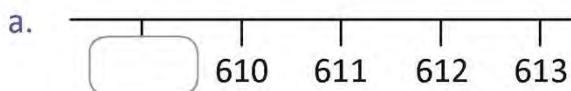
1. 数直線上に欠けている数字を書きましょう。



2. 1の数字を大きい声で読みましょう。

### 家で解いてみよう

1. 数直線上に欠けている数字を書きましょう。

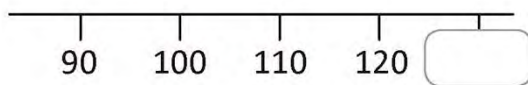


2. 1の数字を家族に読みましょう。

### 4.3 数直線上に増えていく数を表しましょう

#### 考えてみよう

数直線上に欠けている数字を書きましょう。

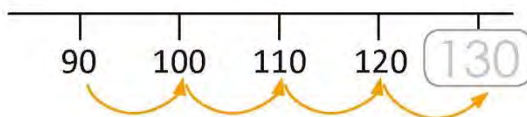


#### 答えてみよう

数字を数えたら、数字は10ずつ増えているようです。



カルロス

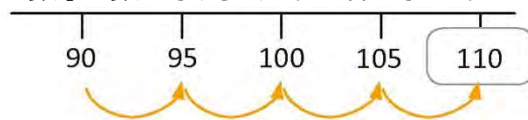


#### 理解しよう

直線上に数を表すには、数字を数えて、この問題では右方向に10ずつ増えていることを確認しましょう。

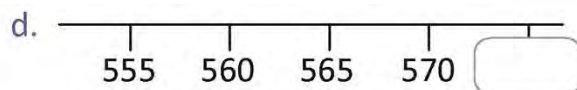
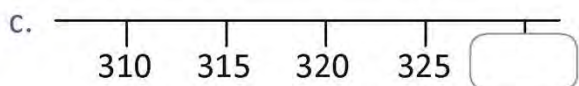
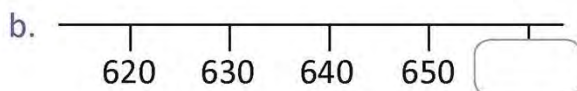
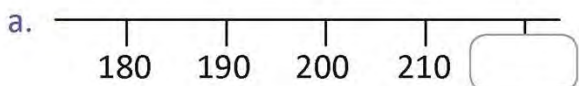
#### どうなるでしょうか。

数直線上で欠けている数字はどの数字ですか。数字を数えてみると、5ずつ増えています。



#### 解いてみよう

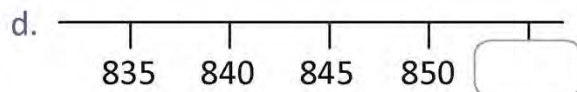
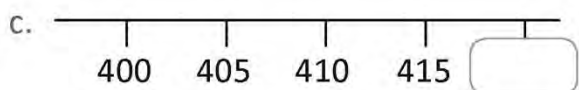
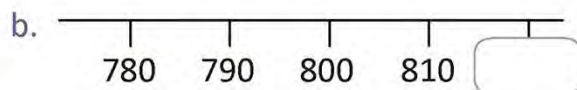
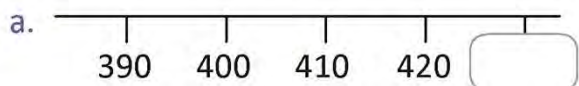
1. 数直線上に欠けている数字を書きましょう。



2. 1の数字を大きい声で読みましょう。

#### 家で解いてみよう

1. 数直線上に欠けている数字を書きましょう。



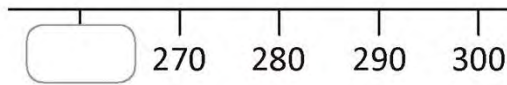
2. 1の数字を家族に読みましょう。

家族のサイン： \_\_\_\_\_

## 4.4 数直線上に減っていく数を表しましょう

### 考えてみよう

数直線上に欠けている数字を書きましょう。

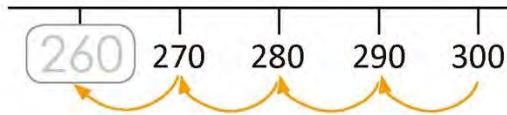


### 答えてみよう

数字を数えたら、数字は10ずつ減っているようです。



ペアトリス

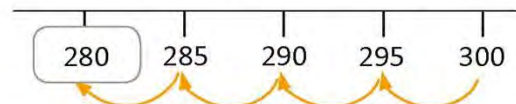


### 理解しよう

数直線上に数字を入れる時、数字が左に向かって10ずつ減っていることもあります。

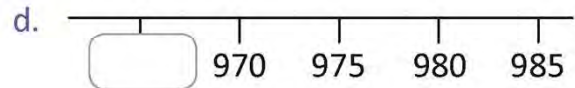
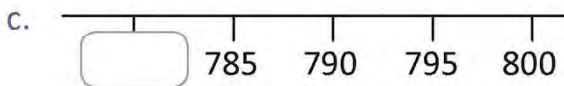
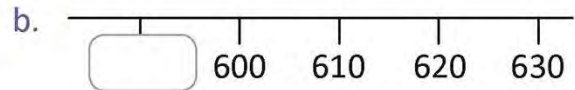
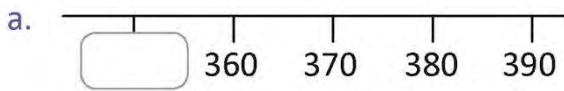
#### どうなるでしょうか。

数直線上で欠けている数字はどの数字ですか。数字を数えてみると、5ずつ減っています。



### 解いてみよう

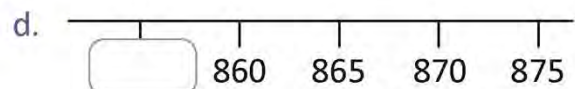
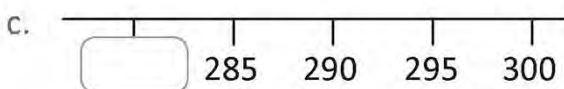
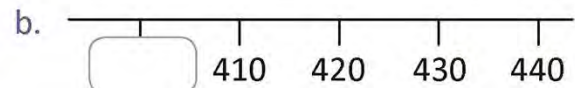
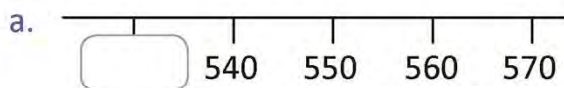
1. 数直線上に欠けている数字を書きましょう。



2. 1の数字を大きい声で読みましょう。

### 家で解いてみよう

1. 数直線上に欠けている数字を書きましょう。

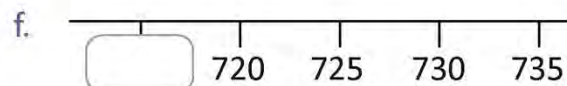
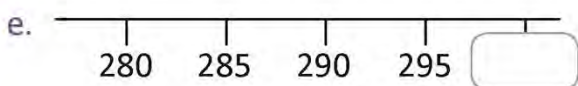
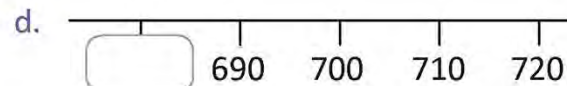
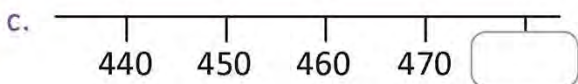
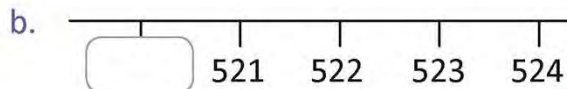
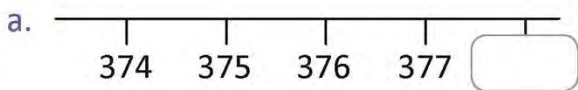


2. 1の数字を家族に読みましょう。

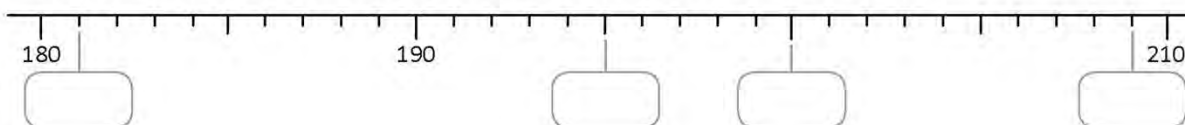


## 4.5 学んだことをやってみましょう

1. 数直線上に欠けている数字を書きましょう。



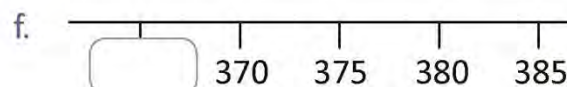
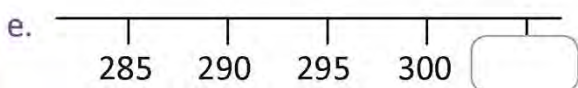
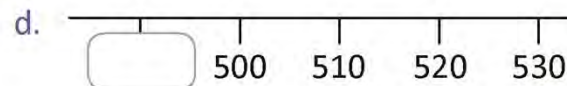
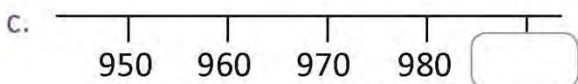
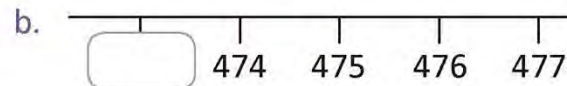
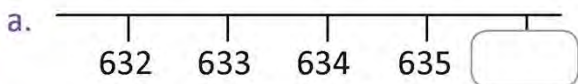
2. それぞれの空欄に当てはまる数字を書きましょう。



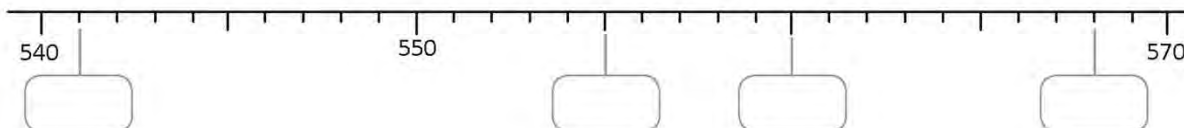
3. 1と2の数字を大きい声で読みましょう。

## 家で解いてみよう

1. 数直線上に欠けている数字を書きましょう。



2. それぞれの空欄に当てはまる数字を書きましょう。



3. 1と2の数字を家族に読みましょう。

家族のサイン： \_\_\_\_\_

## 5.1 数直線を使って、3桁の数を比べましょう

### 考えてみよう

- どちらの数がより小さいですか。
- どちらの数がより大きいですか。

239

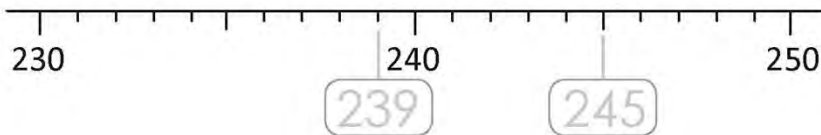
245

### 答えてみよう

数直線を使って数を比べます。



アントニオ



- 239は245より左にあります。  
よって、
- 245は239より右にあります。  
よって、

239は245より 小さい。

245は239より 大きい。

### 理解しよう

数を比べる時には、 $<$ または $>$ の記号を使います。

$<$ は、**より小さい**という意味です。

$>$ は、**より大きい**という意味です。

よって、「考えてみよう」の数の比較は、以下のように表されます：

a.  $239 < 245$

読み方は：

239は245より小さい。

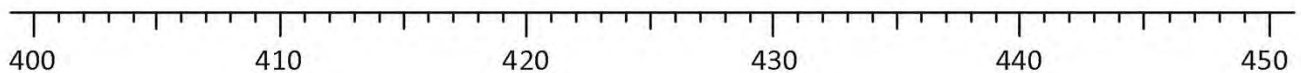
b.  $245 > 239$

読み方は：

245は239より大きい。

### 解いてみよう

- 各問で、数を数直線上に表し、 $<$ または $>$ を入れましょう。



a. 429 \_\_\_\_\_ 442

b. 442 \_\_\_\_\_ 429

c. 450 \_\_\_\_\_ 440

d. 401 \_\_\_\_\_ 413

e. 435 \_\_\_\_\_ 431

f. 448 \_\_\_\_\_ 450

2. 1.の各問の数字を読みましょう。

a.  $429 < 442$



429は442より小さい。



b.  $442 > 429$

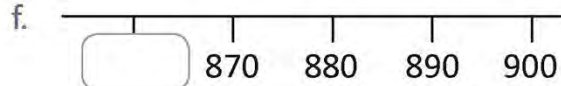
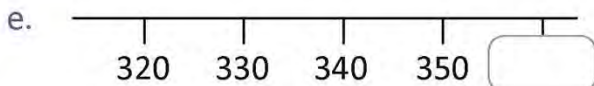
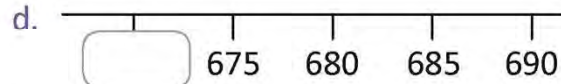
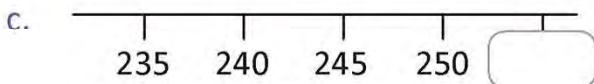
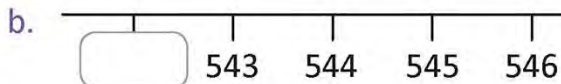
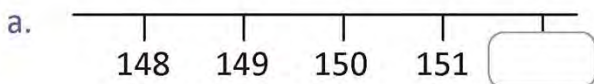


442は429より大きい。



終わったら、次の練習問題を解きましょう。

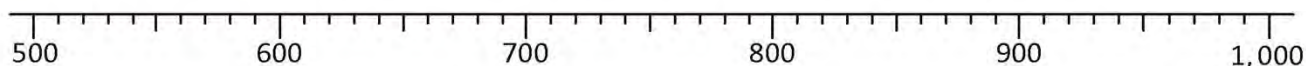
1. 数直線を完成させましょう。



2. 1.の数直線の数字を読みましょう。

### 家で解いてみよう

1. 各問で、数を数直線上に表し、<または>を入れましょう。



各目盛りが表す数がいくつなのかを判別しましょう。



a.  $650$  \_\_\_\_\_  $690$

b.  $570$  \_\_\_\_\_  $560$

c.  $1,000$  \_\_\_\_\_  $990$

d.  $740$  \_\_\_\_\_  $710$

e.  $810$  \_\_\_\_\_  $870$

f.  $940$  \_\_\_\_\_  $950$

2. 1.の各問の数字を家族に読みましょう。

a.  $650 < 690$



650は690より小さい。



b.  $570 > 560$



570は560より大きい。

家族のサイン： \_\_\_\_\_

## 5.2 位取り表を使って、3桁の数を比べましょう、パート1

### 考えてみよう

- どちらの数がより小さいですか。
- どちらの数がより大きいですか。

397

465

### 答えてみよう



位取り表に数字をあてはめてみます。

百	十	一
3	9	7
4	6	5

百の位を比べます。

- 3は4より小さいため、 $397 < 465$  です。

- 4は3より大きいため、 $465 > 397$  です。

### 理解しよう

3桁の数を比べるには、百の位を比べなければなりません。

### 解いてみよう

- 数を比べるために位取り表を使い、線の上に < または > を入れましょう。

例：

百	十	一
1	4	5
2	3	1

$145 < 231$

百	十	一
5	5	6
7	6	7

a.  $556 \underline{\hspace{1cm}} 767$

百	十	一
3	4	9
1	3	2

b.  $349 \underline{\hspace{1cm}} 132$

- 線の上に < または > を入れ、数の比較の読み方を練習しましょう。

a.  $725 \underline{\hspace{1cm}} 432$

b.  $299 \underline{\hspace{1cm}} 501$

c.  $742 \underline{\hspace{1cm}} 890$

### 家で解いてみよう

数を比べるために位取り表を使い、線の上に < または > を入れましょう。

百	十	一
5	6	4
8	7	6

a.  $564 \underline{\hspace{1cm}} 876$

百	十	一
4	1	9
2	8	7

b.  $419 \underline{\hspace{1cm}} 287$

百	十	一
6	8	1
7	1	2

c.  $681 \underline{\hspace{1cm}} 712$

### 5.3 位取り表を使って、3桁の数を比べましょう、パート2

#### 考えてみよう

- a. どちらの数がより小さいですか。  
b. どちらの数がより大きいですか。

465

483

#### 答えてみよう



マリオ

位取り表に数字をあてはめてみます。

百	十	一
4	6	5
4	8	3

百の位は同じです。



十の位を比べます。

- a. 6は8より小さいため、 $465 < 483$  です。  
b. 8は6より大きいため、 $483 > 465$  です。

#### 理解しよう

百の位が等しい3桁の数を比べるには、十の位を比べなければなりません。

どうなるでしょうか。

465と464を比べましょう。

百	十	一
4	6	5
4	6	4

百の位と一の位が等しい場合は、一の位を比べなければなりません。その結果、 $465 > 464$ です。

#### 解いてみよう

1. 数を比べるために位取り表を使い、線の上に < または > を入れましょう。

百	十	一
2	4	7
2	6	3

百	十	一
5	8	6
5	4	7

百	十	一
3	2	9
3	2	5

- a.  $247$  \_\_\_\_\_  $263$       b.  $586$  \_\_\_\_\_  $547$       c.  $329$  \_\_\_\_\_  $325$

2. 線の上に < または > を入れ、数を比較して読み方を練習しましょう。

- a.  $452$  \_\_\_\_\_  $438$       b.  $610$  \_\_\_\_\_  $609$       c.  $923$  \_\_\_\_\_  $927$

#### 家で解いてみよう

数を比べるために位取り表を使い、線の上に < または > を入れましょう。

百	十	一
1	6	7
1	9	8

百	十	一
7	5	1
7	6	7

百	十	一
2	7	8
2	4	9

- a.  $167$  \_\_\_\_\_  $198$       b.  $751$  \_\_\_\_\_  $767$       c.  $278$  \_\_\_\_\_  $249$

家族のサイン： \_\_\_\_\_

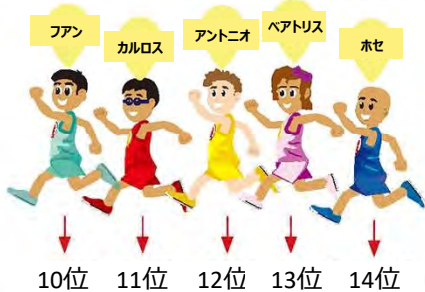
## 5.4 20番目までの序数を理解して、読みましょう

### 考えてみよう

ファンは10位です。ホセは何位ですか。



### 答えてみよう



ホセの位置まで序数を数えます。

答え：ホセは 14位 で、  
十四位と読みます。



アントニオ

### 理解しよう

序数は順位を表すのに使います。

11番目：十一番目  
12番目：十二番目  
13番目：十三番目  
14番目：十四番目  
15番目：十五番目

16番目：十六番目  
17番目：十七番目  
18番目：十八番目  
19番目：十九番目  
20番目：二十番目

### 解いてみよう

1. それぞれの子は何位か書き、大きい声で読みましょう。

例：カルロス： 11位

a. アントニオ： \_\_\_\_\_

b. ホセ： \_\_\_\_\_

2. 序数を読みましょう。

a. 10番目から20番目の順で。 b. 20番目から10番目の順で。

c. ランダムに。

### 家で解いてみよう

1. それぞれの子は何位か書き、大きい声で読みましょう。

a. ファン： \_\_\_\_\_

b. カルロス： \_\_\_\_\_

c. ヘアトリス： \_\_\_\_\_

2. 序数を家族に読みましょう。

a. 10番目から20番目の順で。 b. 20番目から10番目の順で。

c. ランダムに。

家族のサイン： \_\_\_\_\_

## 5.5 学んだことをやってみましょう

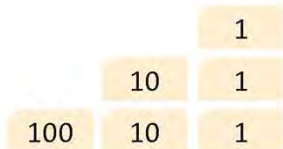
1. 当てはまる数字を入れましょう。

a. 1個の100 = \_\_\_\_\_ 個の1

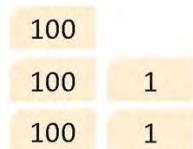
b. 1個の1,000 = \_\_\_\_\_ 個の100

2. カードが作る数字を書き、大きい声で読みましょう。

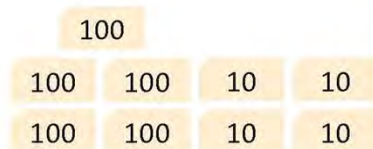
a.



b.

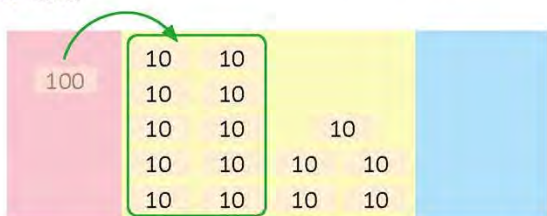


c.

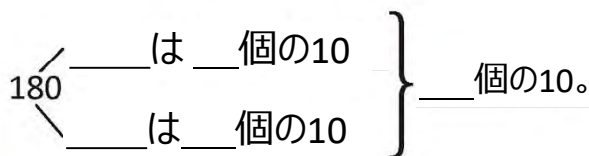


3. 以下の数字にはいくつの10が含まれているでしょうか。

a. 150



b. 180



答え： \_\_\_\_\_ 個の10があります。

答え： \_\_\_\_\_ 個の10があります。

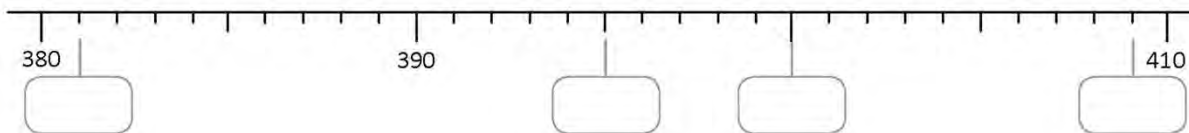
4. 計算をしましょう。

a.  $90 + 70 =$

b.  $140 - 70 =$

c.  $1,000 - 400 =$

5. それぞれの空欄に当てはまる数字を書きましょう。



6. 1つ前の問題の数直線の数字を読みましょう。

7. 線の上に < または > を入れ、数を比較して読み方を練習しましょう。

a. 213 \_\_\_\_\_ 549

b. 231 \_\_\_\_\_ 203

c. 254 \_\_\_\_\_ 258

8. それぞれの車に対応する序数を書きましょう。

a. 赤： \_\_\_\_\_

b. 緑： \_\_\_\_\_

c. 黄色： \_\_\_\_\_



## 家で解いてみよう

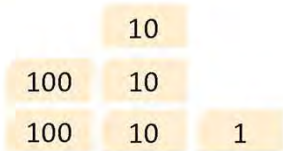
1. 当てはまる数字を入れましょう。

a. 100個の1 = \_\_\_\_個の100

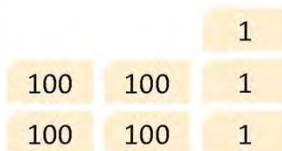
b. 10個の100 = \_\_\_\_個の1,000

2. カードが作る数字を書き、大きい声で読みましょう。

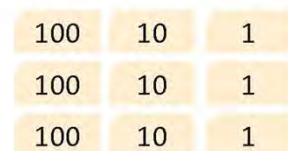
a.



b.

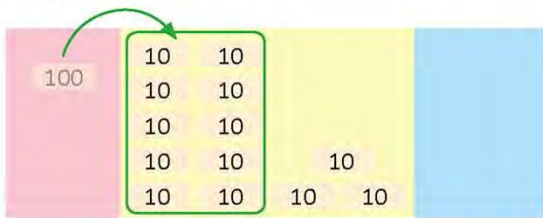


c.

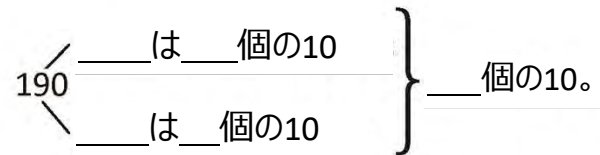


3. 以下の数字にはいくつの10が含まれているでしょうか。

a. 130



b. 190



答え： \_\_\_\_個の10があります。

答え： \_\_\_\_個の10があります。

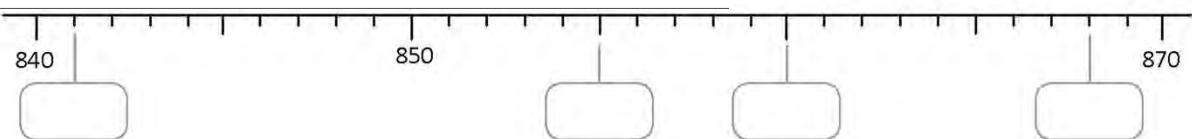
4. 計算をしましょう。

a.  $80 + 40 =$

b.  $150 - 60 =$

c.  $1,000 - 700 =$

5. それぞれの空欄に当てはまる数字を書きましょう。



6. 1つ前の問題の数直線の数字を読みましょう。

7. 線の上に < または > を入れ、数を比較して読み方を練習しましょう。

a.  $357$  \_\_\_\_  $125$

b.  $409$  \_\_\_\_  $487$

c.  $758$  \_\_\_\_  $752$

8. それぞれの車に対応する序数を書きましょう。

a. オレンジ： \_\_\_\_

b. 紫： \_\_\_\_

c. 青： \_\_\_\_







# ユニット 2

たし算をさらに学習しましょう

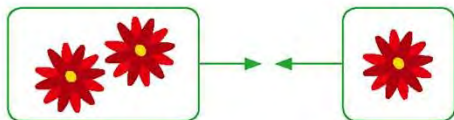
このユニットでは次のことを学びます

- 3桁までの数のたし算をします
- 繰り上がり1回、2回または3回の3桁までの数のたし算をします
- たし算のいくつかの性質を確認します

## 1.1 学んだことをやってみましょう

1. 和を求めましょう：

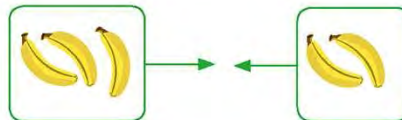
a.



式： +  =

答え：\_\_本

b.



式： +  =

答え：\_\_本

2. 次のたし算をしましょう。

a.  $2 + 4 =$

b.  $3 + 5$

c.  $1 + 8$

d.  $6 + 2$

e.  $4 + 3$

f.  $5 + 2$

g.  $2 + 3$

h.  $4 + 1$

i.  $2 + 2$

j.  $3 + 3$

k.  $0 + 8$

l.  $7 + 0$

3. 次のたし算をしましょう。

a.  $7 + 3 =$

b.  $2 + 8$

c.  $6 + 4$

d.  $1 + 9$

e.  $5 + 5$

f.  $4 + 7$

g.  $6 + 5$

h.  $7 + 5$

i.  $8 + 7$

j.  $4 + 9$

k.  $6 + 8$

l.  $7 + 6$

m.  $8 + 4$

n.  $5 + 8$

ñ.  $2 + 9$

o.  $7 + 7$

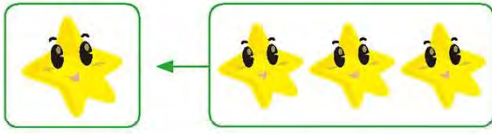
p.  $6 + 6$

q.  $9 + 9$

家で解いてみよう

1. 和を求めましょう：

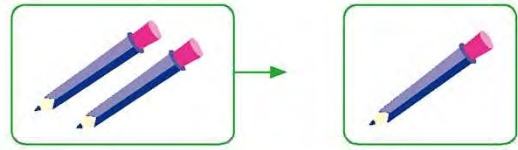
a.



式：

答え：  個

b.



式：

答え：  本

2. 次のたし算をしましょう。

a.  $3 + 2 =$

b.  $4 + 5$

c.  $6 + 1$

d.  $7 + 2$

e.  $5 + 3$

f.  $2 + 6$

g.  $2 + 5$

h.  $6 + 3$

i.  $1 + 1$

j.  $4 + 4$

k.  $0 + 9$

l.  $3 + 0$

3. 次のたし算をしましょう。

a.  $8 + 2 =$

b.  $3 + 7$

c.  $9 + 1$

d.  $5 + 5$

e.  $4 + 6$

f.  $8 + 3$

g.  $9 + 6$

h.  $7 + 4$

i.  $5 + 7$

j.  $6 + 8$

k.  $5 + 6$

l.  $4 + 8$

m.  $3 + 9$

n.  $7 + 8$

ñ.  $7 + 9$

o.  $9 + 9$

p.  $8 + 8$

q.  $7 + 7$

家族のサイン： \_\_\_\_\_

## 1.2 学んだことをやってみましょう

次の問題を解きましょう。

a.  $34 + 12$

	+	-
	3	4
+	1	2
-----		

b.  $26 + 31$

	+	-
	2	6
+	3	1
-----		

c.  $42 + 35$

	+	-
	4	2
+	3	5
-----		

d.  $58 + 21$

+		
-----		

e.  $14 + 63$

+		
-----		

f.  $25 + 13$

+		
-----		

g.  $46 + 32$


h.  $37 + 11$


i.  $62 + 23$


j.  $56 + 40$


k.  $66 + 20$


l.  $30 + 44$


m.  $10 + 72$


n.  $50 + 30$


ñ.  $30 + 40$


# 家で解いてみよう

次の問題を解きましょう。

a.  $28 + 51$

	+	-
2	8	
+	5	1

b.  $32 + 27$

	+	-
3	2	
+	2	7

c.  $15 + 61$

	+	-
1	5	
+	6	1

d.  $41 + 36$

+		

e.  $71 + 18$

+		

f.  $52 + 43$

+		

g.  $35 + 54$


h.  $14 + 64$


i.  $45 + 22$


j.  $79 + 10$


k.  $29 + 40$


l.  $30 + 48$


m.  $60 + 17$


n.  $40 + 20$


ñ.  $70 + 20$


### 1.3 学んだことをやってみましょう

次の問題を解きましょう。

a.  $23 + 5$

	+	-
	2	3
+		5
<hr/>		

b.  $36 + 3$

	+	-
	3	6
+		3
<hr/>		

c.  $4 + 43$

	+	-
		4
+	4	3
<hr/>		

d.  $54 + 3$

+		
<hr/>		

e.  $61 + 7$

+		
<hr/>		

f.  $5 + 72$

+		
<hr/>		

g.  $87 + 2$


h.  $93 + 6$


i.  $8 + 51$


j.  $36 + 3$


k.  $21 + 4$


l.  $7 + 42$


m.  $40 + 6$


n.  $70 + 8$


ñ.  $2 + 60$


## 家で解いてみよう

次の問題を解きましょう。

a.  $54 + 2$

	+	-
5	4	
+		2

b.  $46 + 3$

	+	-
4	6	
+		3

c.  $4 + 53$

	+	-
		4
+	5	3

d.  $64 + 5$

+		

e.  $72 + 6$

+		

f.  $7 + 71$

+		

g.  $91 + 8$


h.  $83 + 4$


i.  $3 + 55$


j.  $42 + 4$


k.  $31 + 5$


l.  $6 + 23$


m.  $50 + 8$


n.  $60 + 7$


ñ.  $9 + 70$


家族のサイン： \_\_\_\_\_

## 2.1 繰り上がりのある2桁の数のたし算をしましょう

### 考えてみよう

青いペンキの缶が34缶と、白いペンキの缶が28缶あります。  
全部で何缶ありますか。 **式：34 + 28**

### 答えてみよう

位取り表とタイルを使います：

- ① 加数、記号、線を書きます。



	+	-
	3	4
+	2	8

- ② 一の位の値をたして、十の位の位置に1を書きます（円の中）。

	+	-
	3	4
+	2	8
	①	2

一の位から十の位に繰り上がる1は、小さく書かないといけません。



- ③ 十の位の値と繰り上がる数をたします。和を書いて、円の中の1はもう線を引いて消すことができます。

	+	-
	3	4
+	2	8
	①	2
	6	2

答え：62 缶。

### 理解しよう

一の位の値をたした和が9より大きい時：

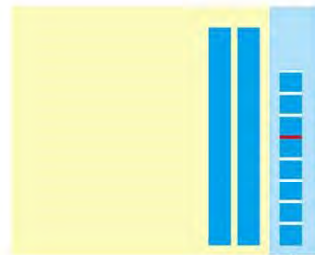
- ① 加数、記号、線をマス目の中に書き入れます。
- ② 一の位の値をたし、十の位に1を書き入れます。
- ③ 十の位の値と繰り上がった数をたします。  
このようなたし算を、**繰り上がりのあるたし算**と呼びます。

- ①



青いペンキ。

- ②



白いペンキ。

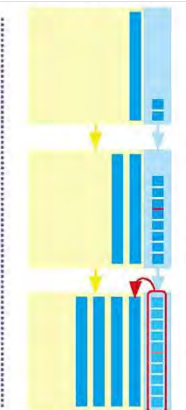
- ③



どうなるでしょうか。

12+28の答えは何ですか。  
縦書き

	+	-
	1	2
+	2	8
	①	0
	4	0





## 解いてみよう

1. 次の問題を解きましょう。

a.  $35 + 27$

	+	-
	3	5
+	2	7
	○	

b.  $28 + 46$

	+	-
	2	8
+	4	6
	○	

c.  $59 + 21$

	+	-
	5	9
+	2	1
	○	

d.  $13 + 38$

+		
	○	

e.  $64 + 27$


f.  $14 + 26$


2. アナは土曜日は24個パイナップルを売り、日曜日は19個売りました。週末売ったパイナップルは全部でいくつですか。

式： \_\_\_\_\_ 答え： \_\_\_\_\_ 個


## 家で解いてみよう

1. 次の問題を解きましょう。

a.  $38 + 25$

	3	8
+	2	5
	○	

b.  $29 + 16$

	2	9
+	1	6
	○	

c.  $24 + 46$

	2	4
+	4	6
	○	

d.  $64 + 28$

+		
	○	

e.  $17 + 38$


f.  $23 + 57$


2. カルロスがかごに23個のりんごを入れ、別のかごに18個入れました。2つのかごのりんごを合わせるといくつですか。

式： \_\_\_\_\_ 答え： \_\_\_\_\_ 個


家族のサイン： \_\_\_\_\_

## 2.2 十の位への繰り上がりのある2桁までの数のたし算をしましょう

### 考えてみよう

パーティーに37人の子どもと8人の大人が参加します。全部で何人パーティーに参加しますか。

式： $37 + 8$

### 答えてみよう

位取り表とタイルを使います：

① 加数、記号、線を書きます。



カルロス

	+	-
	3	7
+		8

8は十の位を持たないので、一の位の位置に書き入れるのを忘れないようにしましょう。



② 一の位の値をたして、十の位の位置に1を書きます(円の中)。

	+	-
	3	7
+		8
	①	5

③ 十の位の値と繰り上がる数をたします。和を書いて、円の中の1はもう線を引いて消すことができます。

	+	-
	3	7
+		8
	①	5
	4	5

タイルを数字カードと入れ替えることができることを復習しよう。

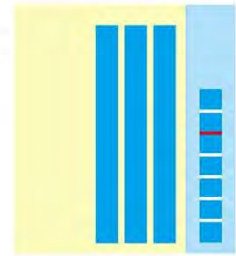
	=	1
	=	10
	=	100

答え：45人

### 理解しよう

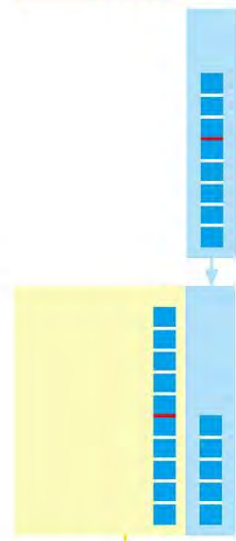
縦書きでたし算をする時には、加数に対応する位の位置に書き入れなければいけません。

①



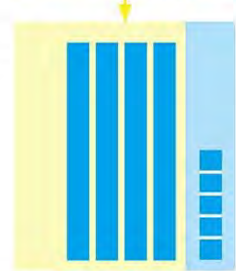
子どもたち

②



大人

③



どうなるでしょうか。

$3+27$ の答えは何ですか。

縦書き

	+	-
		3
+	2	7
	②	0
	3	0

		1
		1
		1
10	1	1
10	1	1

答えは同じです。

10	1	1
10	1	1
10	1	1
10	1	1

## 解いてみよう

1. 次の問題を解きましょう。

a.  $47 + 9$

	+	-
4	7	
+		9
○		

b.  $58 + 4$

	+	-
5	8	
+		4
○		

c.  $8 + 46$

	+	-
		8
+	4	6
○		

d.  $7 + 36$

+		
○		

e.  $32 + 8$


f.  $3 + 67$


2. ベアトリスは1週間で、電気代として7ドル、別の費用として24ドル使いました。1週間で何ドル使いましたか。

式： \_\_\_\_\_ 答え： \_\_\_\_\_ドル


## 家で解いてみよう

1. 次の問題を解きましょう。

a.  $67 + 5$

	6	7
+		5
○		

b.  $34 + 9$

	3	4
+		9
○		

c.  $8 + 57$

		8
+	5	7
○		

d.  $4 + 78$

+		
○		

e.  $84 + 6$


f.  $5 + 45$


2. コスタデルソルのビーチへの遠足に38人登録し、さらに5人到着しました。全部で何人が遠足に行きましたか。

式： \_\_\_\_\_ 答え： \_\_\_\_\_人


家族のサイン： \_\_\_\_\_

## 2.3 百の位への繰り上がりのある2桁の数のたし算をしましょう

### 考えてみよう

1袋に72個の風船が入っており、他の袋に53個の風船が入っています。風船は全部でいくつありますか。

式： $72 + 53$

### 答えてみよう

位取り表とタイルを使います。

① 加数を書き入れます。



カルメン

百	十	一
	7	2
+	5	3

② 一の位をたします。

百	十	一
	7	2
+	5	3
		5

③ 十の位をたします。

百の位の位置に1を書き入れます。

百	十	一
	7	2
+	5	3
1	2	5

十の位をたすと、和は12になります。12個の10は1個の100と2個の10です。



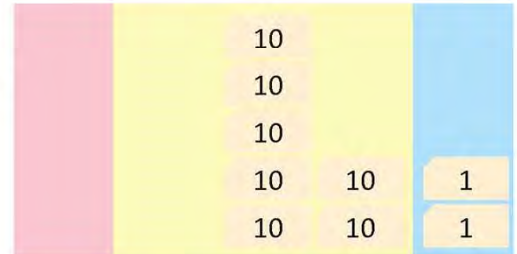
答え：125 個

### 理解しよう

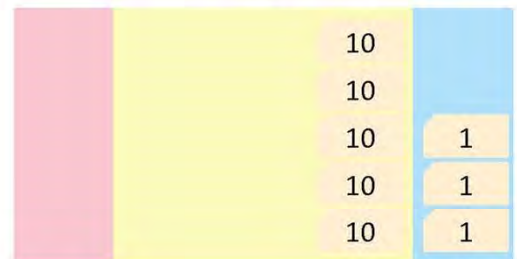
以下の手順でたし算をします：

- ① 加数をマス目の中に書き入れます。
- ② 一の位をたします。
- ③ 十の位の値をたし、1を百の位の位置に繰り上げます。

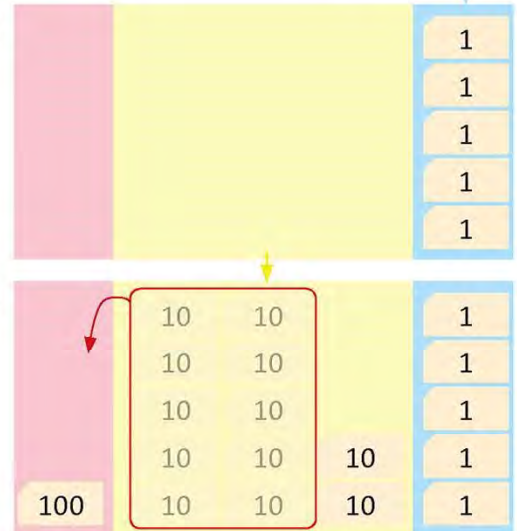
①



②



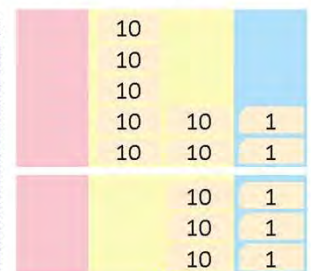
③



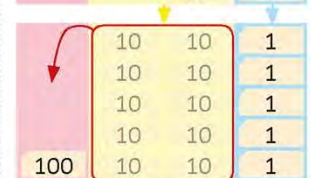
どうなるでしょうか。

$72 + 33$ の答えは何ですか。

百	十	一
	7	2
+	3	3
1	0	5



$7 + 3 = 10$   
10個の10は1個の100と0個の10です。



## 解いてみよう

1. 次の問題を解きましょう。

a.  $74 + 43$

百	十	一
7	4	
+	4	3

b.  $82 + 63$

百	十	一
8	2	
+	6	3

c.  $35 + 90$

百	十	一
	3	5
+	9	0

d.  $60 + 75$

+		

e.  $87 + 21$


f.  $32 + 74$


2. サッカーのトーナメント戦に、1年生の子どもが83人と2年生が64人登録しました。

トーナメントに参加する子どもは何人ですか。

式： \_\_\_\_\_ 答え： \_\_\_\_\_人


## 家で解いてみよう

1. 次の問題を解きましょう。

a.  $85 + 43$

	8	5
+	4	3

b.  $63 + 54$

	6	3
+	5	4

c.  $46 + 80$

	4	6
+	8	0

d.  $50 + 74$

+		

e.  $65 + 42$


f.  $13 + 96$


2. ある日、本屋でボンド紙が76枚と色付きの紙が42枚売れました。全部で何枚の紙が売れましたか。

式： \_\_\_\_\_ 答え： \_\_\_\_\_枚


家族のサイン： \_\_\_\_\_

## 2.4 繰り上がり2回の2桁の数のたし算をしましょう

### 考えてみよう

ある学校の生徒48人と、別の学校の生徒75人が国立人類学博物館ダビ・J・グスマンを訪れました。博物館を訪れた生徒は何人ですか。

式：48 + 75

### 答えてみよう

位取り表と数字カードを使います。

① 加数を書き入れます。



百	十	一
	4	8
+	7	5

② 一の位の値をたして、十の位の位置に1を書きます。

百	十	一
	4	8
+	7	5
	①	3

一の位から十の位に繰り上がる1は、小さく書かないといけません。



③ 十の位の値と繰り上がる数をたします。和を書いて、繰り上がった1はもう線を引いて消すことができます。

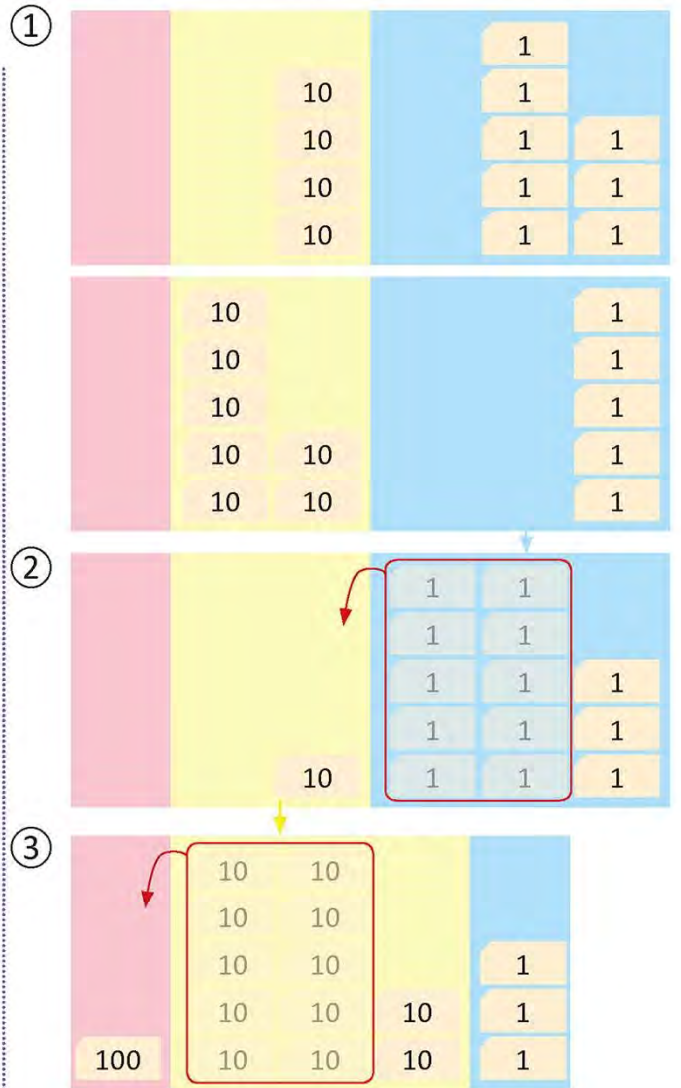
百	十	一
	4	8
+	7	5
1	①	3

答え： 123 人

### 理解しよう

繰り上がり2回のたし算をするには：

- ① 加数をマス目の中に書き入れます。
- ② 一の位の値をたし、十の位に繰り上がる1を書き入れます。
- ③ 繰り上がった数を含めて十の位の値をたし、繰り上がる数を百の位の位置に書き入れます。



どうなるでしょうか。

48 + 55の答えは何ですか。

百	十	一
	4	8
+	5	5
1	①	3

9 + 1 = 10、10個の10は1個の100と0個の10です。

## 解いてみよう

1. 次の問題を解きましょう。

a.  $56 + 68$

百	十	一
5	6	
+	6	8
		○

b.  $86 + 36$

百	十	一
8	6	
+	3	6
		○

c.  $76 + 85$

百	十	一
7	6	
+	8	5
		○

d.  $63 + 79$

6	3	
+	7	9
		○

e.  $87 + 14$

8	7	
+	1	4
		○

f.  $29 + 76$

2	9	
+	7	6
		○

2. ある店で大きい卵を65個と中くらいの卵を59個売っています。

お店にはいくつの卵がありますか。

式： \_\_\_\_\_ 答え： \_\_\_\_\_ 個

6	5	
+	5	9
		○

## 家で解いてみよう

1. 次の問題を解きましょう。

a.  $69 + 54$

6	9	
+	5	4
		○

b.  $73 + 68$

7	3	
+	6	8
		○

c.  $69 + 85$

6	9	
+	8	5
		○

d.  $54 + 89$

5	4	
+	8	9
		○

e.  $76 + 26$

7	6	
+	2	6
		○

f.  $38 + 64$

3	8	
+	6	4
		○

2. あるレンガ職人は月曜日から金曜日に94ドル稼ぎ、週末は37ドル稼ぎます。

一週間で何ドル稼ぐでしょうか。

式： \_\_\_\_\_ 答え： \_\_\_\_\_ ドル。

9	4	
+	3	7
		○

家族のサイン： \_\_\_\_\_

## 2.5 学んだことをやってみましょう

次の問題を解きましょう。

a.  $54 + 27$

	+	-
	5	4
+	2	7
	○	

b.  $63 + 19$

	+	-
+		
	○	

c.  $48 + 12$

	+	-
+		
	○	

d.  $16 + 74$


e.  $75 + 9$


f.  $8 + 57$


g.  $85 + 34$

	百	+	-
	8	5	
+	3	4	

h.  $72 + 53$

	百	+	-
+			

i.  $48 + 61$

	百	+	-
+			

j.  $74 + 34$


k.  $69 + 56$


l.  $48 + 86$


m.  $73 + 69$


n.  $57 + 45$


ñ.  $84 + 16$




## 家で解いてみよう

次の問題を解きましょう。

a.  $67 + 18$

	+	-
	6	7
+	1	8
○		

b.  $28 + 59$

	+	-
+		
○		

c.  $37 + 43$

	+	-
+		
○		

d.  $54 + 26$


e.  $84 + 9$


f.  $7 + 64$


g.  $65 + 73$

	百	+	-
	6	5	
+	7	3	

h.  $27 + 91$

	百	+	-
+			

i.  $36 + 71$

	百	+	-
+			

j.  $51 + 55$


k.  $69 + 82$


l.  $75 + 49$


m.  $37 + 84$


n.  $29 + 74$


ñ.  $43 + 57$


## 2.6 学んだことをやってみましょう

次の問題を解きましょう。

a.  $37 + 47$

	+	-
	3	7
+	4	7
	○	

b.  $27 + 43$

	+	-
+		
	○	

c.  $86 + 6$


d.  $7 + 23$


e.  $74 + 51$

	百	+	-
	7	4	
+	5	1	

f.  $43 + 65$

	百	+	-
+			

g.  $46 + 51$


h.  $37 + 96$


i.  $47 + 54$


## 家で解いてみよう

次の問題を解きましょう。

a.  $37 + 28$

	+	-
	3	7
+	2	8
	○	

b.  $59 + 21$

	+	-
+		
	○	

c.  $6 + 87$


d.  $37 + 82$

	百	+	-
	3	7	
+	8	2	

e.  $94 + 67$

	百	+	-
+			
		○	

f.  $29 + 71$


### 3.1 加数を入れ替えてたし算をしましょう

#### 考えてみよう

図書館に2段ある書棚があり、物語の本を14冊、算数の本を21冊置きます。書棚には何冊の本が置かれますか。



#### 答えてみよう



フア

上に物語の本を置いて、下に算数の本を置きます。

物語

算数



式：14 + 21

	+	-
	1	4
+	2	1
	3	5

答え：35冊の本。

#### 理解しよう

たし算では、数をたす順番を変えても結果は変わりません。

上に算数の本を置いて、下に物語の本を置きます。

算数

物語



式：21 + 14

	+	-
	2	1
+	1	4
	3	5

答え：35冊の本。

どうなるでしょうか。

42 + 6と6 + 42のたし算の和は同じになるか確認しましょう。

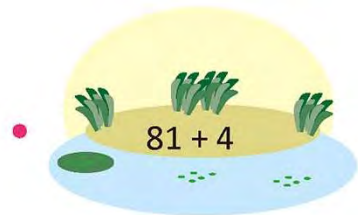
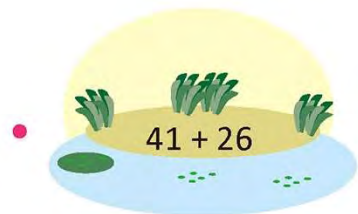
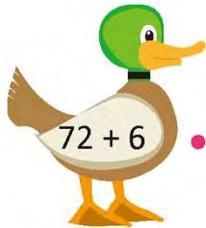
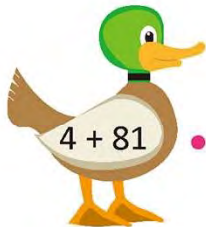
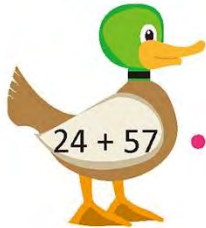
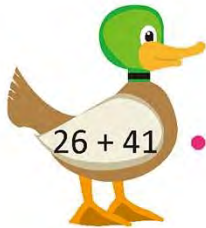
	+	-
		6
+	4	2
	4	8

	+	-
	4	2
+		6
	4	8

そのため、和は同じになります。

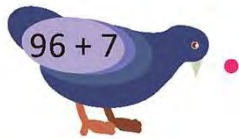
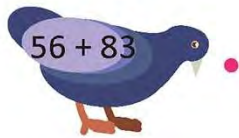
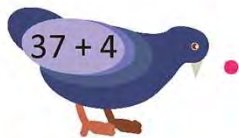
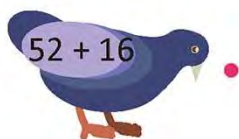
## 解いてみよう

和が同じになるたし算同士を線で結び、カモを池に連れていきましょう。



## 家で解いてみよう

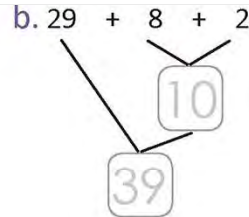
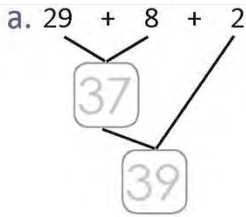
和が同じになるたし算同士を線で結び、ハトを巣に連れていきましょう。



## 3.2 かっこを使ってたし算をしましょう

### 考えてみよう

$29 + 8 + 2$  を計算するには、どのように解けば一番簡単でしょうか。



### 答えてみよう

a. まず  $29 + 8 = 37$  を計算しました。  
その後  $37 + 2 = 39$  を計算しました。

b. まず  $8 + 2 = 10$  を計算しました。  
その後  $29 + 10 = 39$  を計算しました。



### 理解しよう



最初に  $8 + 2$  を計算する方が簡単でした。

3つの加数があるたし算では、最初のステップとして後の2つをたす方が簡単なことがあります。

後の2つをたす時は、最初のステップとしてかっこ ( ) を付けます。例えば：

$29 + (8 + 2) = 39$       この場合、最初に  $(8 + 2)$  、その後  $29 + 10$  が計算されます。

### ③ どうなるでしょう

$8 + 29 + 2$  は、どのように計算できるでしょうか。

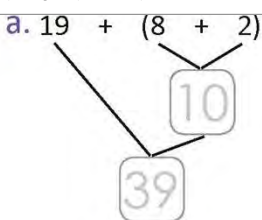
$(8) + (29) + 2$        $8 + 2$  は計算しやすいことを見つけましょう。

$29 + 8 + 2$        $8$  と  $29$  を入れ替えます。

$29 + (8 + 2)$        $8$  と  $2$  がまとめられ、「考えてみよう」と同じように計算されます。

### 解いてみよう

次の問題を解きましょう。



b.  $54 + (6 + 4) =$

c.  $36 + (7 + 3) =$

### 家で解いてみよう

次の問題を解きましょう。

a.  $14 + (4 + 6) =$

b.  $28 + (2 + 8) =$

c.  $57 + (5 + 5) =$

## 4.1 繰り上がりのない3桁までの数のたし算をしましょう

### 考えてみよう

あるトラックが234個のメロンと352個のサボジラを市場に運びます。  
全部でいくつのフルーツを運ぶでしょうか。

式：234 + 352

### 答えてみよう

位取り表を使います：

① 加数、記号、線を書きます。



アナ

	百	十	一
	2	3	4
+	3	5	2
-----			

② 一の位をたします。

	百	十	一
	2	3	4
+	3	5	2
-----			
			6

③ 十の位をたします。

	百	十	一
	2	3	4
+	3	5	2
-----			
		8	6

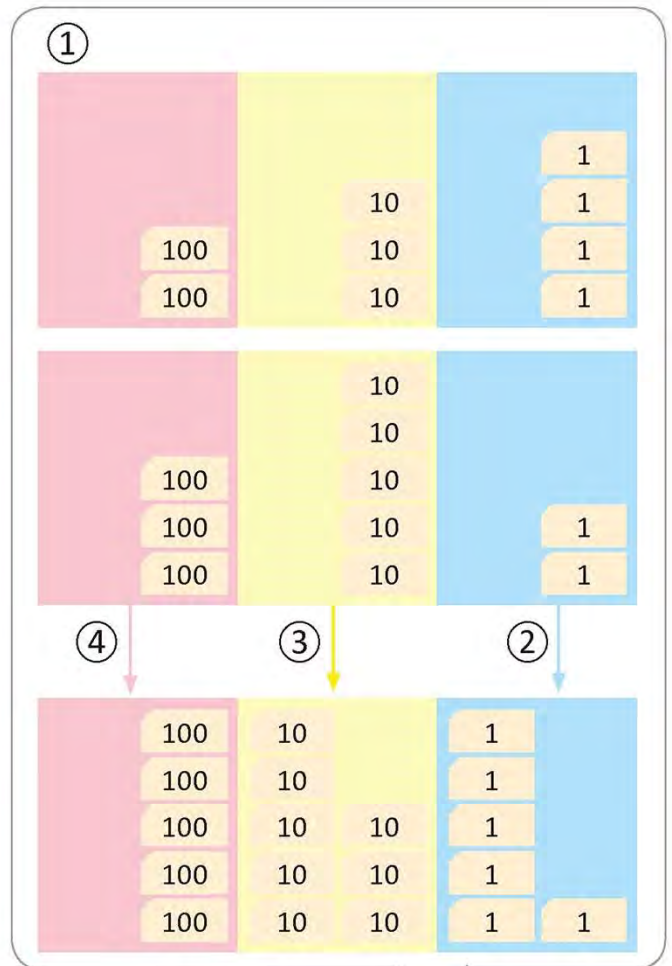
④ 百の位をたします。

	百	十	一
	2	3	4
+	3	5	2
-----			
	5	8	6

### 理解しよう

位取り表を使って3桁の数のたし算をする時には、以下の手順を踏みましょう：

- ① 加数、記号、線をマス目の中に書き入れます。
- ② 一の位をたします。
- ③ 十の位をたします。
- ④ 百の位をたします。



答え：586 個

どうなるでしょうか。

a.  $215 + 63$ の答えは何ですか。

	百	十	一
	2	1	5
+		6	3
<hr/>			
	2	7	8

b.  $432 + 5$ の答えは何ですか。

	百	十	一
	4	3	2
+			5
<hr/>			
	4	3	7

### 解いてみよう

次の問題を解きましょう。

a.  $226 + 343$

	百	十	一
	2	2	6
+	3	4	3
<hr/>			

b.  $145 + 23$

	百	十	一
	1	4	5
+		2	3
<hr/>			

c.  $253 + 6$

	百	十	一
	2	5	3
+			6
<hr/>			

d.  $314 + 564$

+			
<hr/>			

e.  $325 + 42$

+			
<hr/>			

f.  $635 + 3$

+			
<hr/>			

### 家で解いてみよう

次の問題を解きましょう。

a.  $532 + 167$

	百	十	一
	5	3	2
+	1	6	7
<hr/>			

b.  $471 + 24$

	百	十	一
	4	7	1
+		2	4
<hr/>			

c.  $542 + 6$

	百	十	一
	5	4	2
+			6
<hr/>			

d.  $526 + 243$

+			
<hr/>			

e.  $243 + 52$

+			
<hr/>			

f.  $532 + 7$

+			
<hr/>			

家族のサイン： \_\_\_\_\_

## 4.2 十の位への繰り上がりのある3桁の数のたし算をしましょう

### 考えてみよう

ある学校には午前のクラスに367人、午後のクラスに425人の生徒が在籍しています。  
学校に生徒は何人いますか。

式：  $367 + 425$

### 答えてみよう

位取り表を使います：

① 加数を書き入れます。



マリオ

	百	十	一
	3	6	7
+	4	2	5
-----			

② 一の位をたします。1を十の位に繰り上げます。

	百	十	一
	3	6	7
+	4	2	5
		①	2

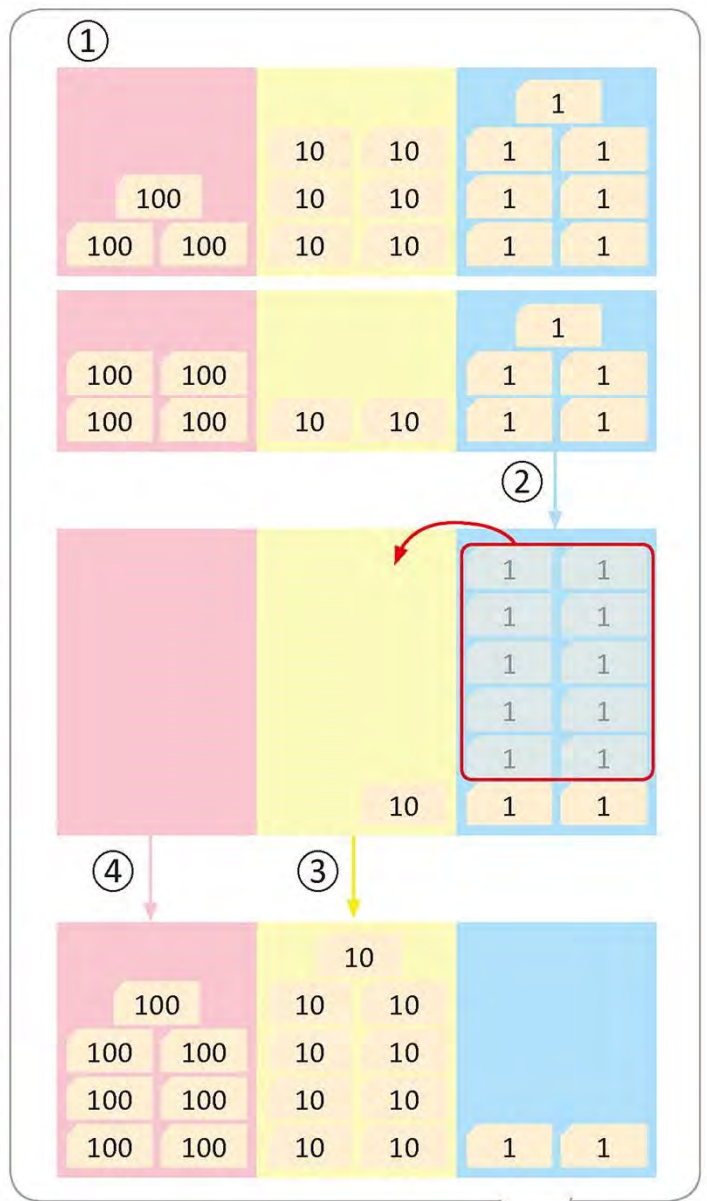
③ 十の位の値と繰り上がる数をたします。繰り上がった1は線で消してよいです。

	百	十	一
	3	6	7
+	4	2	5
		①	2
		9	2

④ 百の位をたします。

	百	十	一
	3	6	7
+	4	2	5
		①	2
	7	9	2

答え： 792 人



### 理解しよう

1度十の位に繰り上げを伴う3桁の数字のたし算では：

- ① 加数をマス目の中に書き入れます。
- ② 一の位の値をたし、1を十の位に繰り上げます。
- ③ 十の位の値と繰り上がった1をたします。
- ④ 百の位をたします。



## 解いてみよう

次の問題を解きましょう。

a.  $127 + 354$

	百	十	一
	1	2	7
+	3	5	4
			○

b.  $248 + 316$

	百	十	一
	2	4	8
+	3	1	6
			○

c.  $429 + 365$

	百	十	一
	4	2	9
+	3	6	5
			○

d.  $153 + 218$

+			
			○

e.  $564 + 409$


f.  $207 + 138$


g.  $853 + 127$


h.  $356 + 234$


i.  $452 + 328$


## 家で解いてみよう

次の問題を解きましょう。

a.  $148 + 435$

	百	十	一
	1	4	8
+	4	3	5
			○

b.  $529 + 316$

	百	十	一
	5	2	9
+	3	1	6
			○

c.  $147 + 526$

	百	十	一
	1	4	7
+	5	2	6
			○

d.  $426 + 509$

+			
			○

e.  $205 + 248$


f.  $364 + 426$


家族のサイン： \_\_\_\_\_

## 4.3 十の位への繰り上がりのある3桁までの数のたし算をしましょう

### 考えてみよう

a. あるパン屋に2件の注文が入りました。1件はパステリートを234個、もう1件はパステリートを59個の注文です。パン屋に注文されたパステリートは全部でいくつですか。

式：234 + 59

b. 354個の青いマンゴーと8個の熟したマンゴーがあります。マンゴーは全部でいくつありますか。

式：354 + 8

### 答えてみよう

a. 位取り表を使います：

① 加数を書き入れます。

	百	十	一
	2	3	4
+		5	9

② 一の位をたします。

1を十の位に繰り上げます。

	百	十	一
	2	3	4
+		5	9
		①	3

③ 十の位の値と繰り上がった1をたします。

	百	十	一
	2	3	4
+		5	9
		①	3
		9	3

④ 百の位の数を下ろします。

	百	十	一
	2	3	4
+		5	9
		①	3
	2	9	3

答え：293個

b. 位取り表を使います：

① 加数を書き入れます。

	百	十	一
	3	5	4
+			8

② 一の位をたします。

1を十の位に繰り上げます。

	百	十	一
	3	5	4
+			8
		①	2

③ 十の位の値と繰り上がった1をたします。

	百	十	一
	3	5	4
+			8
		①	2
		6	2

④ 百の位の数を下ろします。

	百	十	一
	3	5	4
+			8
		①	2
	3	6	2

答え：362個



ベアトリス

## 理解しよう

1度十の位に繰り上げを伴う2桁または1桁の数字のたし算では：

- ① 加数をマス目の中に書き入れます。
- ② 一の位の値をたし、1を十の位に繰り上げます。
- ③ 十の位の値と繰り上がった1をたします。
- ④ 百の位を下ろします。

## 解いてみよう

次の問題を解きましょう。

a.  $423 + 58$

	百	十	一
	4	2	3
+		5	8
○			

b.  $348 + 32$

	百	十	一
	3	4	8
+		3	2
○			

c.  $39 + 214$

	百	十	一
		3	9
+	2	1	4
○			

d.  $649 + 5$

+			
○			

e.  $513 + 7$


f.  $9 + 485$


## 家で解いてみよう

次の問題を解きましょう。

a.  $547 + 16$

	百	十	一
	5	4	7
+		1	6
○			

b.  $725 + 45$

	百	十	一
	7	2	5
+		4	5
○			

c.  $21 + 329$

	百	十	一
		2	1
+	3	2	9
○			

d.  $358 + 6$

+			
○			

e.  $456 + 4$


f.  $2 + 138$


家族のサイン： \_\_\_\_\_

## 4.4 百の位への繰り上がりのある3桁の数のたし算をしましょう

### 考えてみよう

1袋に382個のビー玉が入っており、別の袋には246個のビー玉が入っています。ビー玉は全部で何個ありますか。

式：382 + 246

### 答えてみよう

位取り表を使います：

① 加数、記号、線を書きます。



ホセ

	百	十	一
	3	8	2
+	2	4	6

② 一の位をたします。

	百	十	一
	3	8	2
+	2	4	6
			8

③ 十の位をたします。

百の位に1を繰り上げます。

	百	十	一
	3	8	2
+	2	4	6
	①	2	8

④ 百の位の値と繰り上がった1をたします。

繰り上がった1は線で消してよいです。

	百	十	一
	3	8	2
+	2	4	6
	①	6	2
		2	8

答え：628個

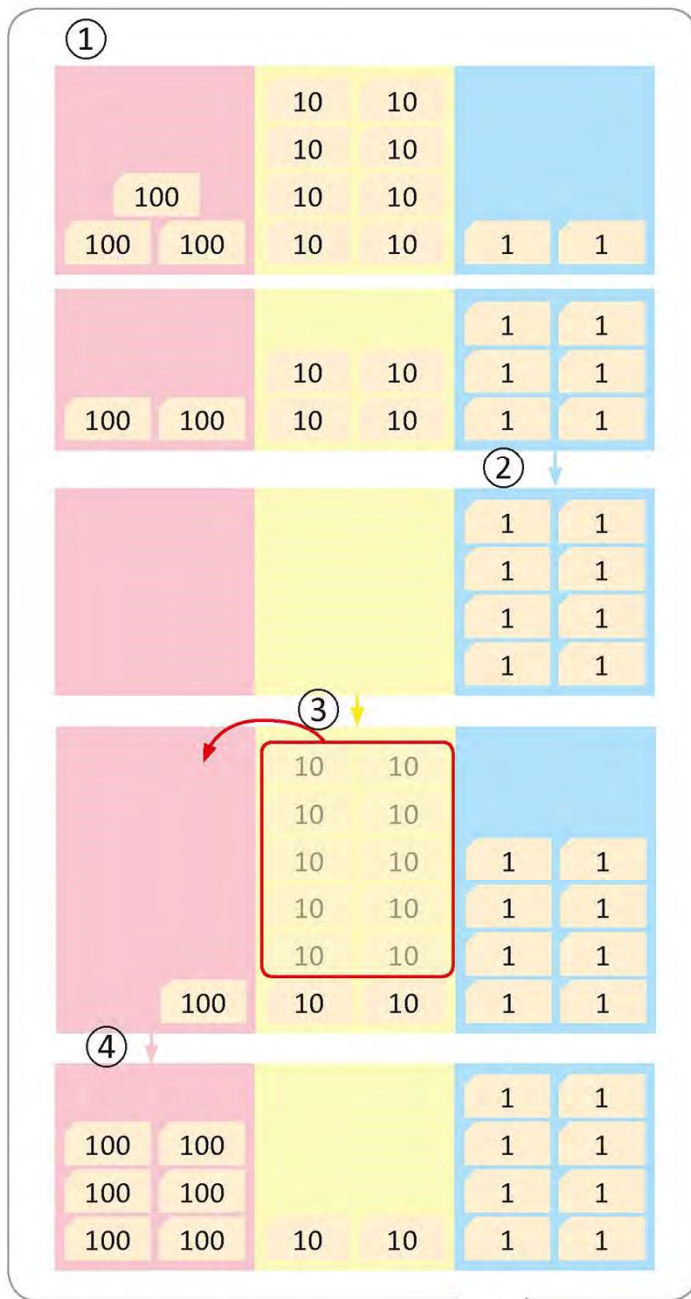
### 理解しよう

1度百の位に繰り上げを伴う3桁の数字のたし算では：

① 加数、記号、線を書きます。

② 一の位をたします。

③ 十の位の値をたし、1を百の位に繰り上げます。 ④ 百の位の値と繰り上がった1をたします。

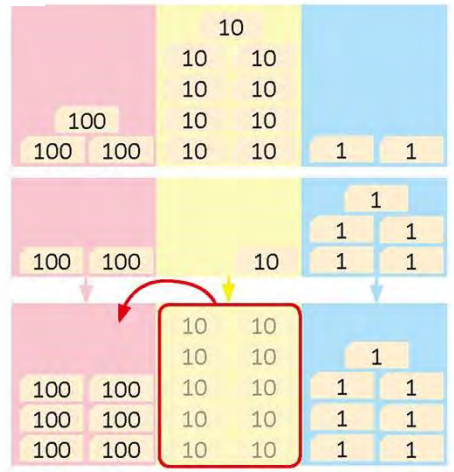


どうなるでしょうか。

392 + 215の答えは何ですか。

	百	十	一
	3	9	2
+	2	1	5
	6	0	7

9 + 1 = 10で10個の10は1個の100と0個の10です。



解いてみよう

次の問題を解きましょう。

a. 274 + 355

	2	7	4
+	3	5	5
	○		

b. 591 + 273

	5	9	1
+	2	7	3
	○		

c. 161 + 476

	1	6	1
+	4	7	6
	○		

d. 535 + 290

+			
	○		

e. 376 + 531


f. 745 + 163


家で解いてみよう

次の問題を解きましょう。

a. 182 + 437

	1	8	2
+	4	3	7
	○		

b. 294 + 465

	2	9	4
+	4	6	5
	○		

c. 353 + 496

	3	5	3
+	4	9	6
	○		

d. 162 + 780

+			
	○		

e. 214 + 695


f. 284 + 321


家族のサイン： \_\_\_\_\_

## 4.5 繰り上がり2回の3桁の数のたし算をしましょう

### 考えてみよう

ターミナルではアウアチャパンに行く人が247人、ソンソナテに行く人が396人います。  
全員で何人いますか。

式：247 + 396

### 答えてみよう

位取り表を使います：

① 加数を書き入れます。



カルメン

	百	十	一
	2	4	7
+	3	9	6

② 一の位をたし、十の位に1を繰り上げます。

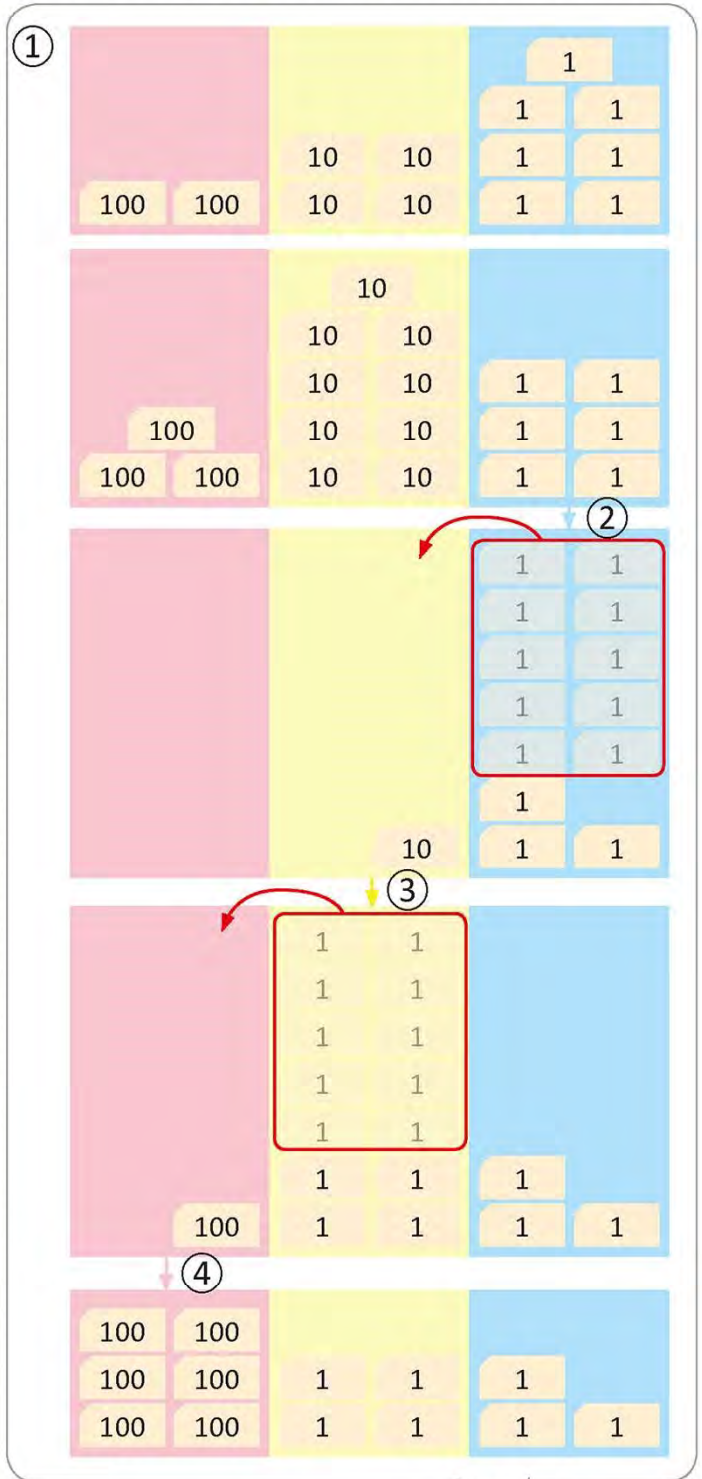
	百	十	一
	2	4	7
+	3	9	6
		①	3

③ 十の位の値と繰り上がった1をたします。百の位に1を繰り上げます。十の位に繰り上がった1は線で消してよいです。

	百	十	一
	2	4	7
+	3	9	6
	①	①	3

④ 百の位の値と繰り上がった1をたします。繰り上がった1は線で消してよいです。

	百	十	一
	2	4	7
+	3	9	6
	①	①	3
	6	4	3



答え：643 人。



## 理解しよう

十の位と百の位に繰り上がるたし算では：

- ① 加数をマス目の中に書き入れます。
- ② 一の位の値をたし、1を十の位に繰り上げます。
- ③ 十の位と繰り上げた1をたし、百の位に繰り上げます。
- ④ 百の位の値と繰り上がった1をたします。

どうなるでしょうか。

176 + 128の答えは何ですか。

	百	十	一
	1	7	6
+	1	2	8
	3	0	4

## 解いてみよう

次の問題を解きましょう。

a.  $278 + 654$

	2	7	8
+	6	5	4
	○	○	

b.  $463 + 378$

	4	6	3
+	3	7	8
	○	○	

c.  $364 + 487$

	3	6	4
+	4	8	7
	○	○	

d.  $168 + 657$

+			
	○	○	

e.  $289 + 516$


f.  $243 + 458$


## 家で解いてみよう

次の問題を解きましょう。

a.  $496 + 235$

	4	9	6
+	2	3	5
	○	○	

b.  $254 + 398$

	2	5	4
+	3	9	8
	○	○	

c.  $378 + 547$

	3	7	8
+	5	4	7
	○	○	

d.  $598 + 276$

+			
	○	○	

e.  $436 + 267$


f.  $514 + 189$


家族のサイン： \_\_\_\_\_

## 4.6 繰り上がり2回の3桁までの数のたし算をしましょう

### 考えてみよう

a. 248個の青いホコテと76個の熟れたホコテがあります。ホコテは全部でいくつありますか。

式：  $248 + 76$

b. 398個の熟れたナンセと7個の青いナンセがあります。ナンセは全部でいくつありますか。

式：  $398 + 7$

### 答えてみよう

a. 位取り表を使います：

① 加数を書き入れます。

	百	十	一
	2	4	8
+		7	6
	① 3	① 2	4

- ② 一の位をたします。1を十の位に繰り上げます。
- ③ 十の位の値と繰り上がった1をたします。百の位に1を繰り上げます。
- ④ 百の位の値2と繰り上がった1をたします。

答え： 324 個

b. 位取り表を使います：

① 加数を書き入れます。

	百	十	一
	3	9	8
+			7
	① 4	① 0	5

- ② 一の位をたします。1を十の位に繰り上げます。
- ③ 十の位の9と繰り上がった1をたします。百の位に1を繰り上げます。
- ④ 百の位の値3と繰り上がった1をたします。

答え： 405 個



カルロス

### 理解しよう

十の位と百の位に繰り上がるたし算では、繰り上がる1を書き入れ、たしてから線を引いて消します。

### 解いてみよう

次の問題を解きましょう。

a.  $358 + 86$

	3	5	8
+		8	6
	○	○	

b.  $495 + 8$

+			
	○	○	

c.  $64 + 579$


### 家で解いてみよう

次の問題を解きましょう。

a.  $168 + 64$

	1	6	8
+		6	4
	○	○	

b.  $9 + 596$

+			
	○	○	

c.  $85 + 658$




## 4.7 繰り上がり3回の3桁の数のたし算をしましょう

### 考えてみよう

ある店に黒砂糖が652袋と白砂糖が348袋あります。  
袋は全部でいくつありますか。

式：652 + 348

### 答えてみよう

位取り表と数字カードを使います。

① 加数を書き入れます。



フリア

千	百	十	一
	6	5	2
+	3	4	8

② 一の位をたします。

1を十の位に繰り上げます。

千	百	十	一
	6	5	2
+	3	4	8
		①	0

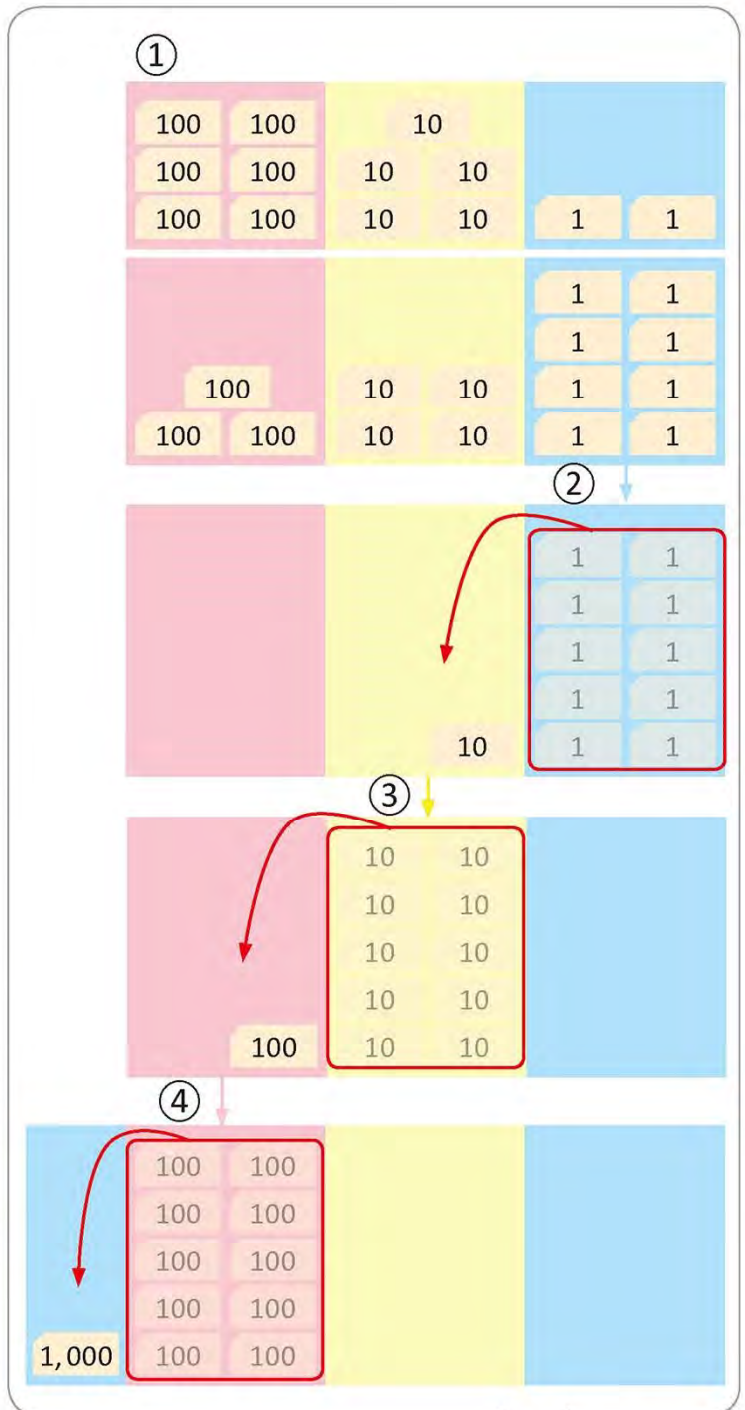
③ 十の位の値と繰り上がった1をたします。  
百の位に1を繰り上げます。

千	百	十	一
	6	5	2
+	3	4	8
	①	①	0

④ 百の位の値と繰り上がった1をたします。  
千の位に1を書き、百の位に0を書きます。

千	百	十	一
	6	5	2
+	3	4	8
1	①	①	0
	0	0	0

答え：1,000袋



## 理解しよう

- 一の位同士、十の位同士、百の位同士を足して和が10になったら：
- その位に0を書き入れます。
  - 次の位に1を繰り上げます。

## 解いてみよう

次の問題を解きましょう。

a.  $453 + 547$

	千	百	十	一
		4	5	3
+		5	4	7
		○	○	

b.  $126 + 874$

	千	百	十	一
		1	2	6
+		8	7	4
		○	○	

c.  $537 + 463$

	千	百	十	一
		5	3	7
+		4	6	3
		○	○	

d.  $157 + 843$

+				
		○	○	

e.  $376 + 624$


f.  $782 + 218$


## 家で解いてみよう

次の問題を解きましょう。

a.  $479 + 521$

	千	百	十	一
		4	7	9
+		5	2	1
		○	○	

b.  $242 + 758$

	千	百	十	一
		2	4	2
+		7	5	8
		○	○	

c.  $614 + 386$

	千	百	十	一
		6	1	4
+		3	8	6
		○	○	

d.  $826 + 174$

+				
		○	○	

e.  $749 + 251$


f.  $684 + 316$


## 4.8 学んだことをやってみましょう

次の問題を解きましょう。

a.  $672 + 314$

	百	十	一
	6	7	2
+	3	1	4
<hr/>			

b.  $436 + 125$

	百	十	一
	4	3	6
+	1	2	5
<hr/>			
		○	

c.  $143 + 717$

	百	十	一
	1	4	3
+	7	1	7
<hr/>			
		○	

d.  $54 + 927$

+			
<hr/>			
		○	

e.  $432 + 58$


f.  $247 + 9$


g.  $8 + 752$


h.  $372 + 451$


i.  $184 + 325$


j.  $548 + 397$


k.  $146 + 257$


l.  $76 + 468$


m.  $397 + 8$


n.  $147 + 853$


ñ.  $694 + 306$


# 家で解いてみよう

次の問題を解きましょう。

a.  $427 + 31$

	百	十	一
	4	2	7
+		3	1
<hr/>			

b.  $235 + 359$

	百	十	一
	2	3	5
+	3	5	9
<hr/>			
		〇	

c.  $376 + 214$

	百	十	一
	3	7	6
+	2	1	4
<hr/>			
		〇	

d.  $736 + 28$

+			
<hr/>			
		〇	

e.  $43 + 357$


f.  $8 + 357$


g.  $682 + 8$


h.  $453 + 271$


i.  $286 + 321$


j.  $687 + 169$


k.  $357 + 246$


l.  $563 + 58$


m.  $9 + 695$


n.  $238 + 762$


ñ.  $695 + 305$


## 4.9 学んだことをやってみましょう

1. 次のたし算をして、和に応じて指定された色で絵を塗りましょう。

a. 茶色

$$357 + 421$$

	百	十	一
	3	5	7
+	4	2	1
-----			

b. 黄色

$$368 + 427$$

	百	十	一
	3	6	8
+	4	2	7
-----			
		0	

c. 黒

$$635 + 29$$

	百	十	一
	6	3	5
+		2	9
-----			
		0	

d. オレンジ

$$526 + 193$$

+			
-----			
		0	

e. 茶色

$$269 + 573$$


f. 黄色

$$654 + 148$$


g. 黄色

$$538 + 85$$


h. 白

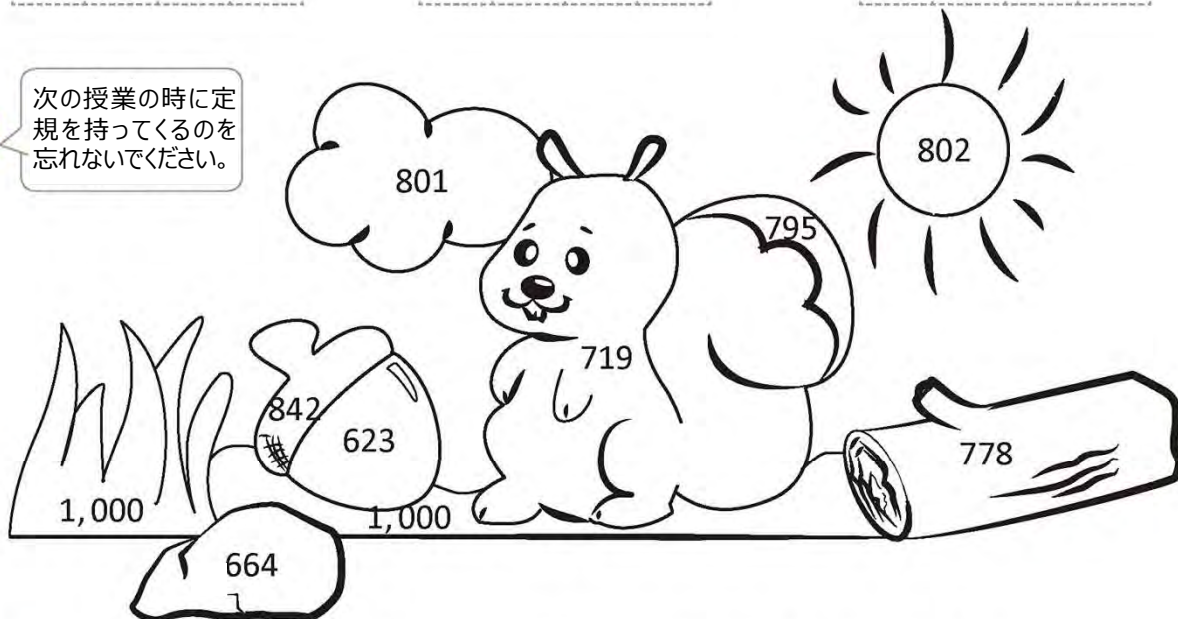
$$792 + 9$$


i. 緑

$$587 + 413$$




次の授業の時に定規を持ってくるのを忘れないでください。



2.  $23 + 64$ と同じ結果になるたし算を囲みましょう。

a.  $23 + 84$

b.  $64 + 23$

c.  $64 + 32$

# 家で解いてみよう

1. 次のたし算をして、うさぎが家に帰る道に色付けしましょう。

a.  $654 + 43$

	百	十	一
	6	5	4
+		4	3
-----			

b.  $538 + 249$

	百	十	一
	5	3	8
+	2	4	9
-----			
		○	

c.  $469 + 7$

	百	十	一
	4	6	9
+			7
-----			
		○	

d.  $395 + 148$

+			
-----			
	○	○	

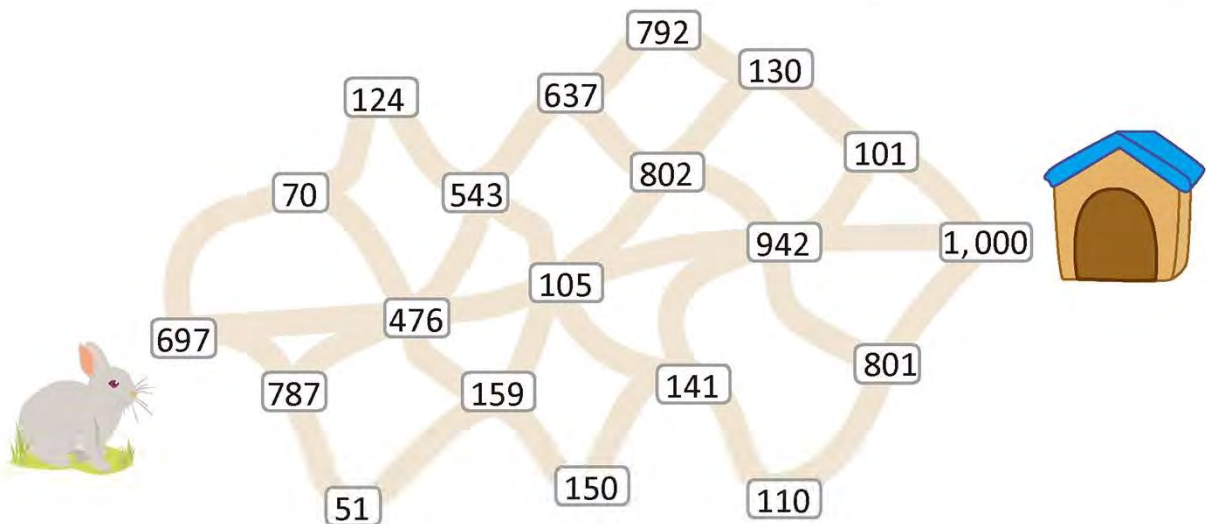
e.  $289 + 348$


f.  $585 + 217$


g.  $63 + 879$


h.  $8 + 793$


i.  $732 + 268$

2.  $57 + 32$ と同じ結果になるたし算を囲みましょう。

a.  $57 + 23$

b.  $32 + 75$

c.  $32 + 57$